

# 西友(流通BMS) iTERAN/AE 業務マニュアル【画面・詳細編】

【 第 1.8 版 】

2023年03月31日

# 画面一覧

- 1. データ受信画面
- 2. 受注出荷業務メニュー画面
- 3. 集計表受注一覧画面
- 4. 集計表取引番号別訂正画面
- 5. 集計表受注差異一覧画面
- 6. プルーフリスト出力画面
- 7. 集計表ピッキングリスト出力画面
- 8. 納品リスト出力画面
- 9. 受注データファイル出力画面
- 10. 集計表受注データファイル出力画面
- 11. 検品システム連携ファイル出力画面
- 12. 検品システム連携ファイル入力画面
- 13. 出荷梱包送信画面
- 14. 出荷確定画面
- 15. 出荷確定データファイル出力画面
- 16. 集計表出荷確定データファイル出力画面
- 17. 大車輪SaaS連携ファイル出力画面
- 18. 大車輪SaaS連携ファイル入力画面
- 19. 受領業務メニュー画面
- 20. 受領一覧画面
- 21. 受領明細画面

- 22. 受領差異確認一覧画面
- 23. 受領差異確認明細画面
- 24. 各種帳票出力画面
- 25. 受領データファイル出力画面
- 26. 値札データファイル出力画面
- 27. サトー(株)様用値札データファイル出力画面
- 28. 支払データファイル出力画面

直名 テ	データ受信
<b>ī面内容</b>	受注、集計表受注、受領データを受信します 受信と同時に各種帳票を出力することができ

#### 画面レイアウト



#### 画面名 データ受信

## 画面操作方法

◆データを受信する

①.受信と同時に出力する帳票を選択します ②.『受信開始』ボタンを押すことで受信が開始されます

画面名 データ受信	
機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、TOP画面に戻ります ・「②帳票出力」内のチェック状況を保存します
	初期表示状態 ・押下可能の状態 
帳票出力 ※②帳票出力	・「②帳票出力」内チェックボックスにて選択した帳票を出力対象とします 
	初期表示状態 ・全てのチェックボックスが選択可能な状態 ※『閉じる』ボタンによるチェック状態の保存が行われていない時(初期状態)、 全てのチェックボックスにチェックがない状態になります
受信開始ボタン ※③受信開始	・受注、集計表受注、受領データを受信します ※受信後、自動的に「②帳票出力」でチェックした帳票を出力します
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名 デーダ	<b>v受信</b>	]
表示対象データ		
表示並び順		

画面	画面名    データ受信										
画面耳	頁目内容										
No	表示	タイトルタ	表示内容(BMS項日名)	刑	最大権	ī数	表示形式		入	<u>ታ</u>	備去
	グルーフ゜	211724	表示内存(BMO项目石)	<u></u>	整数	小数	五小形式	形式	必須	チェック	1月~~~

## 画面名 受注出荷業務メニュー

受信した集計表受注データの確認、各種帳票の出力等を行います

# 画面内容

#### 画面レイアウト

#### ◆出荷タイプが「出荷梱包(紐付け有り)」の場合

受注:出荷業務	□□区 ◎ 受注·出前業務
テーマー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	受注/出荷業務メニュー(出荷データ送信なし)
<ul> <li>◆受信した受注データを確認する         <ul> <li>集計表一覧</li> <li>集計表差異一覧</li> <li>受注ファイル出力</li> <li>集計表受注ファイル出力</li> </ul> </li> <li>◆検品システム用連携ファイル(出荷予定)を出力する         <ul> <li>検品システム 連携出力</li> </ul> </li> </ul>	<ul> <li>◆受信した受注データを確認する         集計表一覧         受注ファイル 出力         集計表受注ファイル 出力         集計表受注ファイル 出力     </li> </ul>
◆検品システム用連携ファイル〈出荷実績〉を入力する 検品システム連携入力	◆集計表リストを出力する 集計表リスト出力
<ul> <li>◆入力した出荷梱包データを送信する</li> <li>出荷送信</li> <li>出荷確定ファイル出力</li> <li>集計表出荷確定出力</li> </ul>	◆出荷確定、出荷送信をする 出荷確定 集計表出荷確定出力

◆出荷タイプが「出荷データ送信なし」の場合

#### 画面名 受注出荷業務メニュー

#### 画面操作方法

- ◆受信した受注データを確認する ①.受信した集計表受注データを一覧画面で確認する場合は、『集計表受注一覧』ボタンを押下します 集計表受注一覧画面が表示されます
  - ②.受信した集計表受注データと受注データの差異を確認する場合は、『集計表差異一覧』ボタンを押下します 集計表差異一覧画面が表示されます
  - ③.受信した受注データを外部ファイルに出力する場合は、『受注データファイル出力』ボタンを押下します 受注データファイル出力画面が表示されます
  - ④.受信した集計表受注データを外部ファイルに出力する場合は、『集計表受注データファイル出力』ボタンを押下します
     集計表受注データファイル出力画面が表示されます
- ◆送受信したデータを帳票で確認する
  - 送受信したデータを帳票で確認する場合は、『プルーフリスト出力』ボタンを押下します プルーフリスト出力画面が表示されます
- ◆集計表リストを出力する
  - 集計表リストを印刷する場合は、『集計表リスト出力』ボタンを押下します 集計表リスト出力画面が表示されます
- ◆検品システム連携ファイルを出力する

①.受注データを検品システム連携用ファイル形式で出力する場合は、『検品システム連携ファイルを出力する』ボタンを押下します

- ◆検品システム連携ファイルを入力する
  - ①.検品システムで作成したファイルを入力する場合は、『検品システム連携ファイルを入力する』ボタンを押下します
- ◆入力した出荷梱包データを送信・確認する
  - 入力した出荷梱包データをチェーンへ送信する場合は、『出荷送信』ボタンを押下します 出荷送信画面が表示されます
  - ②.納品時に利用する帳票を印刷する場合は、『納品リスト出力』ボタンを押下します 納品リスト出力画面が表示されます
  - ③.送信した実績データを出荷伝票形式でファイル出力する場合は、『出荷確定データファイル出力』ボタンを押下します 出荷確定データファイル出力画面が表示されます
  - ④.送信した実績データを集計表出荷形式でファイル出力する場合は、『集計表出荷確定データファイル出力』ボタンを押下します 集計表出荷確定データファイル出力画面が表示されます

画面名 受注出荷業務メニュー	-
機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	当該画面を終了し、TOP画面に戻ります
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態   押下可能な状態
集計表受注一覧ボタン ※②業務ボタン	集計表受注一覧画面を表示します 
	初期表示状態 押下可能な状態
集計表差異一覧ボタン ※②業務ボタン	集計表差異一覧画面を表示します
	初期表示状態 押下可能な状態
受注データファイル出力ボタン ※②業務ボタン	集計表受注データファイル出力画面を表示します
	初期表示状態 押下可能な状態
集計表受注データファイル出力ボタン ※②業務ボタン	集計表受注データファイル出力画面を表示します
	初期表示状態 押下可能な状態
プルーフリスト出力ボタン ※②業務ボタン	プルーフリスト出力画面を表示します
	初期表示状態 押下可能な状態
集計表リスト出力ボタン ※②業務ボタン	集計表リスト出力画面を表示します
	初期表示状態 押下可能な状態
検品システム連携ファイル出力ボタン ※②業務ボタン	検品システム連携ファイル出力画面を表示します
	初期表示状態
検品システム連携ファイル入力ボタン ※②業務ボタン	検品システム連携ファイル入力画面を表示します
	初期表示状態   押下可能な状態

機能一覧	
機能名称	機能説明
出荷送信ボタン ※②業務ボタン	出荷送信画面を表示します
	初期表示状態 押下可能な状態
納品リスト出力ボタン ※②業務ボタン	納品リスト出力画面を表示します
	初期表示状態
出荷確定データファイル出力ボタン ※②業務ボタン	出荷確定データファイル出力画面を表示します
	初期表示状態 押下可能な状態
集計表出荷確定データファイル出力ボタン ※②業務ボタン	集計表出荷確定データファイル出力画面を表示します
	初期表示状態 一

画面名 受注出	出荷業務メニュー	]	
表示対象データ			
表示並び順			

## 画面名 受注出荷業務メニュー

画面	画面項目内容										
No	表示	タイトルタ	表示内容(BMS項日名)	开门	最大林	行数	表示形式		_	入力	備老
	ク゛ルーフ゜			보	整数	小数	我小师式	形式	必須	チェック	
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											

	家期間 直接納品日		 ~								①メ: ボタ`
	象期間 ————————————————————————————————————									閉じる(F12)	~~~~
				20110617		検索					②対:
= <b>= = = =</b> -絞	<b>王王王王王王王</b> 込条件 取引先	直接納品先		取引番号(PO)		0917	======	====:		= = = =	<b>⊙</b> ¢≑
<b>*****</b>			<u> </u>		<u> </u>				<u> </u>		③於;
業計委文	/±見 		直接納品先名	取引番号(PO)	POタイプ	バラ数合計	原価金額合計	伝票打切日	状況		④集
副新田	123456789:テストト,20101101	09999	テスト DC	9876543212	03	1,130.0	942,000 20	10-11-01	0:未確定		受
「「「「」」「「」」	123456789:ㅋㅈトト, 20101101	09999	テスト DC	9876543213	20	1,035.0	912,000 20	10-11-01	0:未確定		
言羊糸田	123456789:ㅋㅈトト,20101101	09999	テスト DC	9876543214	33	1,069.0	883,300 20	10-11-01	0:未確定		
目前	123456789:テストト,20101101	09999	テスト DC	9876543215	73	435.0	265,300 20	10-11-01	0:未確定		

#### 画面名 集計表受注一覧画面

### 画面操作方法

#### ◆集計表受注データを確認する

①『対象期間』に表示対象の直接納品日を入力します

②『検索』ボタンを押すことで、「集計表受注一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます

③「集計表受注一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します

④『詳細』ボタンを押すことで、集計表取引番号別訂正画面を開きます

## 画面名 集計表受注一覧画面

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	<ul> <li>・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります</li> <li></li></ul>
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『最終納品日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④集計表受注一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(14行)以上存在した時、「④集計表受注一覧」にスクロールバーを表示します
	初期表示状態 ・押下可能の状態
対象期間 ※②対象期間	・『直接納品日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします
	初期表示状態 ・『直接納品日』の左のテキストボックスにのみシステム日付を表示 ・『直接納品日』コンボボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④集計表受注一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④集計表受注一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『集計表受注一覧』の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ※『取引先』は「取引先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
集計表受注一覧 ※④集計表受注一覧	・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します

画面名 集計表	表受注一覧画面	
表示対象データ	当画面表示対象テ ・オンライン受信 ※オンライン受	「一タは以下のデータになります 言した集計表受注データ 信した受注データは表示対象外になります
表示並び順	受注一覧 ※④受注一覧	取引先コード>直接納品日>直接納品先コード>取引番号
	取引先 ※③絞込条件	取引先コード(昇順)
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	取引番号(PO) ※③絞込条件	取引番号(PO)(昇順)
	POタイプ ※③絞込条件	POタイプ(昇順)
	状況 ※③絞込条件	状況(昇順)

画面名											
画面項目内容											
表示したないな		571 J A		Ŧıl	最大桁	ī数	=====+	入力			供去
No	ク゛ルーフ゜	ダイトル名	表示内谷(BMS項日名)	型	整数	小数	<b>衣</b> 示形式	形式	必須	チェック	- 頒考
1	②対象期間	直接納品日(左)	訂正後直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	入力	*	日付チェック	※左右どちらか入力必須 【初期】システム日付
2	②対象期間	直接納品日(右)	訂正後直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	入力	*	日付チェック	※左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	取引先	取引先コード/ 取引先名称カナ	半角文字	13/20			選択			
4	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20			選択			
5	③絞込条件	取引番号(PO)	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
6	③絞込条件	POタイプ	取引付属番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
7	③絞込条件	状況	該当データの状況を「0:未確定」「1: 確定済」「2:送信済」で表示する	全角文字				選択			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済
8	④集計表受注一覧	取引先	取引先コード/ 取引先名称カナ	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
9	④集計表受注一覧	直接納品日	訂正後直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
10	④集計表受注一覧	納品先コード	直接納品先コード	半角文字	13			不可			
11	④集計表受注一覧	直接納品先名	直接納品先名称カナ	半角カナ	20			不可			
12	④集計表受注一覧	取引番号(PO)	取引番号	半角文字	10			不可			
13	④集計表受注一覧	POタイプ	取引付属番号	半角文字	10			不可			
14	④集計表受注一覧	バラ数合計	出荷数量(バラ)※	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			※訂正後の値を表示
15	④集計表受注一覧	原価金額合計	原価金額※	数值	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			※訂正後の値を表示
16	④集計表受注一覧	伝票打切日	自由使用欄半角カナ	数值	60			不可			
17	④集計表受注一覧	状況	 該当データの状況を「0:未確定」「1: 確定済」「2:送信済」で表示する	全角文字				不可			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済

#### 画面名 集計表取引番号別訂正

| 集計表データを取引番号別に数量等を訂正します

画面内容



## 画面名 集計表取引番号別訂正

## 画面操作方法

◆納品日、出荷数量等の訂正を行う

①.「取引番号(PO)」を確認します

②.受注データの内容を確認し、必要に応じて『直接納品日』『ケース数(出荷)』の訂正を行います
 ※該当行商品の数量を一括で"0"に変更した場合は、該当行にある『ALL0』ボタンを押します
 ※訂正は伝票タイプが「出荷データ送信なし」の場合のみ可能。 出荷タイプが「出荷梱包(紐付け有り)」の場合は参照のみ。
 ③.訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名   集計表取引番号別訂正	
機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ※[集計表受注一覧]画面から遷移してきた場合は、当該画面を終了後、[集計表受注一覧]画面に戻ります 初期表示状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『直接納品日』『ケース数(出荷)』等の訂正された値を保存します ・『直接納品日』『ケース数(出荷)』等の訂正された値を保存します ※保存後は、該当の取引番号(PO)を選択した状態のままになっており、「③取引情報」「④取引明細情報」には該当のデータが表示された状態になります ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ※訂正は伝票タイプが「出荷データ送信なし」の場合のみ可能。出荷タイプが「出荷梱包(紐付けあり)」の場合は参照のみ。
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『直接納品日』『ケース数(出荷)』等を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
取引番号(PO)テキストボックス ※②取引番号(PO)	・前の「集計表受注一覧」画面で選択した取引番号(PO)が表示されます 該当のデータを「③取引情報」「④取引明細情報」に表示し、『直接納品日』『ケ−ス数(出荷)』等が訂正可能な状態となります ※該当のデータが表示件数(4件)以上存在した時、「④取引明細情報」にスクロールバーを表示します 
雨口はまむ	
※③取引情報 ※③取引情報	- ハガ・医氏された-取引電気(FO)に該当りる広葉(FO) / シを扱かとより 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
取引明細情報 ※④取引明細情報	<ul> <li>・入力・選択された取引番号(PO)に該当する伝票明細データを表示します</li> <li>※出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します</li> <li>・「⑤店舗一覧」に表示する店舗は受信した集計表データから取得し、店舗コード順に店舗名を表示します</li> <li>※表示対象の店舗マスタが6店舗以上存在した時、下記ページングボタンを表示します</li> <li>★ページングボタン★</li> <li>・『ページング』ボタンは以下のように表示されます</li> <li>「風在のページ]/[総ページ数]</li> <li>(PageDownボタンで利用可能)</li> <li>・右のボタンを押下することで、「⑤店舗一覧」に前ページの店舗を表示します</li> <li>同様に左のボタンを押下することで、「⑤店舗一覧」に次ページの店舗を表示します</li> </ul>
	・前ページが存在しない状態( 現在のページ]=1ページ)になった時、左のボタンは押下不可になります ・次ページが存在しない状態([現在のページ]=[総ページ数])になった時、右のボタンは押下不可になります 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
一括入力 ※④取引明細情報	<ul> <li>・一括入力列にある『ALL0』ボタンを押下することによって、該当行全ての『ケース数(出荷)』を0に訂正することができます</li> <li>※画面に表示されていない店舗の『ケース数(出荷)』も0に訂正されます</li> <li>※訂正は伝票タイプが「出荷データ送信なし」の場合のみ可能。出荷タイプが「出荷梱包(紐付けあり)」の場合は押下不可。</li> <li>初期表示状態</li> <li>・『ALL0』ボタン押下不可</li> </ul>

画面名 集計	表取引番号別訂正	
表示対象データ	当画面表示対象ラ ・オンライン受信	ータは以下のデータになります 言した集計表受注データです
表示並び順	取引明細情報 <u>※④取引明細</u> 取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順) 最終納品先コード
自動計算	出荷数量入力 ※④取引明細	出荷数量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます ※出荷タイプが「出荷梱包(紐付け有り)」の場合は参照のみのため、入力/変更できません。 《画面表示項目》 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・ケ-ス数行計=助荷数量行行の店舗出荷数量(発注単位数)の合計 ・バラ数合計=出荷数量行行の合計の四捨五入 ・ケ-ス数(出荷)合計=ケ-ス数行計の合計 ・原価金額合計=原価金額行計の合計 《画面非表示項目》 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・店舗欠品数量(パラ)=店舗発注数量(パラ)-店舗出荷数量(パラ) ・店舗欠品数量(パラ)=店舗発注数量(パラ)-店舗出荷数量(パラ) ・店舗欠品数量(パラ)=店舗発注数量(パラ)-由荷数量(パラ) ・店舗欠品数量(パラ)=出荷数量(パラ)-出荷数量(パラ)=0とします ・欠品数量(パラ)=出荷数量(パラ)-出荷数量(パラ)=0とします ・欠品数量(パラ)-出荷数量(パラ)<0となる場合は、欠品数量(パラ)=0とします 【各伝票の「税区分」「税率」に従って計算を行う項目】 *税額(出荷)/税額合計(出荷)★ ※行税率」が「0」、もしくは「無指定」の場合は「5%」で計算を行う ●「税区分」=「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00~05以外」の場合 ・税額(出荷)=0 ・税額合計(出荷)=0 ●〔税区分]=「01:原売価内税」の場合 ・税額(出荷)=(出荷原価金額×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ・税額(出荷)=(出荷原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入 ・税額(出荷)=(出荷原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入 ・税額(出荷)=(出荷原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入 ・税額(出荷)=(出荷原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入 ・税額(出荷)=(出荷原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入 ・税額(出荷)=(出荷原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入

# 画面名 集計表取引番号別訂正

画面項	画面項目内容										
NI-	表示	57118		Ŧı	最大桁	ī数	キニルナ		入	Ъ	<b>洪</b> 妻
INO	グループ	ダイトル名	衣示闪谷(BMIS項日名)	坐	整数	小数	衣示形式	形式	必須	チェック	1佣 考
1	②取引番号(PO)	取引番号(PO)	取引番号	半角文字	10			入力/選択	0	半角数字のみ	
2	③取引情報	直接納品先コード		<u>半角文字</u>	13			<u>,,,</u> 不可			
2	③取引情報	直接纳只失夕		半角文字	20			 			
				半角文字	10			<u>- 가리</u> - 조리			
- 4					10			1, H]			い下に従いまそ
5	③取引情報	納品経路	納品経路	半角文字	2			不可			以下に使いる小 00:無指定 01:店舗直納 02:センター納品 03:預り在庫より出荷
6	③取引情報	納品区分	納品区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01:総量納品 02:店別納品 03:直接納品なし
7	③取引情報	通過在庫区分	通過在庫区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01:TC 02:預りDC 03:買取DC
8	③取引情報	便No.	便No.	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01~09:1~9便 11:プロパー便 12:エンド便
9	③取引情報	商品区分	商品区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:定番 02:本部発注 03:特売
10	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
11	③取引情報	発注者名称	発注者名称力ナ	半角文字	20			不可			
12	③取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	13			不可			
13	③取引情報	取引先名称	取引先名称力士	半角文字	20						
14	③取引情報	デパ	商品分類(大)	半角文字	10						
15	③取引情報	ヘッダーシーケンス	商品分類(中)	半角文字	10			<u></u>			
16	③取引情報	<u> </u>	A 注日	半角文字	8		YYYYMMDD	자리			
17	③取引情報	直接納品日	17.7.7.7	<u>十万久</u> 」 坐角文字	8		YYYYMMDD	<u>λ</u>		日付チェック	
19	③取引情報	最終納品日		⊥□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	8			<u></u>			
10				半角文字	60						
19		<u>  4示]] ツロ</u>   恣:注字 云 日 っ ビ	<u> ロ山区川118/07</u> 		14			<u>기'비</u> 조리			+
20	ᄿᇏᆋᄜᄳ			十円入十	14			<u> </u>			l
21		GTIN(JAN) 主日夕新		干円入子	14			<u> </u>			<u> </u>
22	④取引明础	間前名孙	間前名刀丁	于用义子	25			个可			
23	④取引明細	カラー/サイズ	規格カナ/規格	半角文字	25 25			不可			
24	④取引明細	アイテムタイフ	商品分類(小)	半角文字	10			不可			
25	④取引明細			数值	4		Z,ZZ9	不可			
26	④取引明細	ケース数行計	出荷数量(発注単位数)	数值	6		ZZZ,ZZ9	不可			
27	④取引明細	原単価	原単価	数值	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
28	④取引明細	行	取引明細番号(発注·返品)	半角文字	4			不可			

画面耳	頁目内容										
No	表示。	タイトル名	表示内容(BMS項日名)	型	最大格	<u>行数</u>	表示形式	h	入	<u>ታ</u>	備者
	クループ				整数	小数	10.3.7/2-0	形式	必須	チェック	200 · 5
20		旱奴幼日生	最終納品先コード	半角文字	13			মন			
29	(4)収り19分和	<b>取</b> 終 納 品	最終納品先名称カナ	半角文字	20			1,11			
30	④取引明細	ケース数(発注)	店舗発注数量(発注単位数)	数値	6			不可			保存時に自動計算される
31	④取引明細	ケース数(出荷)	店舗出荷数量(発注単位数)	数値	6			入力			保存時に自動計算される
32	④取引明細	伝票番号	ラベル自由使用欄(印字用)	半角文字	10			不可			
33	④取引明細	一括入力 ALL0	一括入力 ALL0	-	-			不可			
	合計表示										
34	⑥取引合計	バラ数合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			自動計算される
35	⑥取引合計	ケース数(出荷)合計	発注単位数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			自動計算される
36	⑥取引合計	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			自動計算される
				画面非表示	「項目						
37	画面非表示	発注単位数量合計	発注単位数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			保存時に自動計算される
0	うちゃま	欠品数量	欠品数量	**/古	6	4	777 770 0	रन			広告はに自動計算される
38	凹凹非衣亦	(発注単位数)	(発注単位数)	<u> 郑</u> 恒	6		٢٢٢,٢٢٩.٩	个可			体任時に日期計昇される
39	画面非表示	税額(出荷)	税額(出荷)	数值	6		ZZZ,ZZ9	不可			保存時に自動計算される
40	画面非表示	税額合計(出荷)	税額合計(出荷)	数值	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			保存時に自動計算される

レイアウト												
At												
集計表党注	左異一覧										<b>_</b> ()/:	
											ボタン	ン
										ŀ	閉じる(F12)	
一対象期間	1										2. 二 二 2. 2. 対	象期
	直接纳品日	r		~ 20	110207							
		le.		120	110207		快杀					
ال کیونور				. موجوع موجو								<u>こ</u> 7 タ
一級込条件											<b></b> 3絞	达乡
~ 絞込条件 差異2	<b>王</b> 子子 王分	取引先	6 <b></b>	<b>取</b> 了	番号(PO)	£	<b>₽_₽_₽_₽_₽</b> _₽. ≇8				、3絞 !	达拿
	₽ <b></b>	取引先	ē.	取引 •	番号(PO)	発   	?≟⊟ [				<b></b> 、③絞	达拿
- <del>(</del>	F 区分	取引统 	t	ष्ठित	番号(PO)	発 •	ia 1 1				╾ <i>╾</i> (3絞	这纬
<ul> <li></li></ul>	E ∑分	取引统	t		番号(PO) +表	¥ ▼	i≟⊟   			6受注	、③絞 、 / // // // // // // // // // // // // /	· 四 二 四 二
「絞込条件 差異四 差異一覧	<b></b>	取引供 ▼ 「 共通情報	E	₩	#号(PO) 十表 集	発 - - 計表受注デー	ii⊟	· · · · · · ·	受注データ	⑥受注	、③絞  (3絞 ) 	込 年 二
(茲込条件) 差異匹 差異一覧 直接納品日	Z分 差異区分	取引 供 ▼ 「 共通情報 取引先	E 取引番号(PO)	取引 マ 「 う集言 発注日	#号(PO) +表 バラ鼓合計	発	注日   タ  原価金額合計	✓	受注データ 重量合計	⑥受注	·····································	注 足 −
	Z分     差異区分 0.→致	取引氏	E 取引番号(PO) 1100030000	取引 「 ⑤集言 <u> 発注日</u> 20101212	番号(PO)   	発	注日 夕 原価金額合計 13,800	メ バラ数合計 100	受注データ 重量合計	<ul> <li>⑥受注</li> <li>原価金額合計 13,800</li> </ul>	。 《 》 《 差	注 上 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二
そ 次込条件     差 異     ・	Z分	取引決 大通情報 111111910:かテス 111111910:かテス	E 取引番号(PO) 1100030000 1150030003	取引 「 ⑤集言 <u> 発注日</u> 20101212 20101212	番号(PO)	発 ▼ 計表受注デー 重量合計	注日 タ 原価金額合計 13,800 7,590	× バラ数合計 100 110	受注データ 重量合計	<ul> <li>⑥受注</li> <li>原価金額合計</li> <li>13,800</li> <li>7,590</li> </ul>	。 《3絞 《差	这 第
( 検込条件)     差異     ( 定 接納品日     20101230     20101222     20101222	区分	取引決 大通情報 取引先 11111910:かテス 11111910:かテス 111111910:かテス	E 取引番号(PO) 1100030000 1150030003 1150030001	取引	番号(PO) 十表 バラ鼓合計 100 110 81	発	注日 夕 原価金額合計 13,800 7,590 16,227	× バラ数合計 100 110 81	受注データ 重量合計	⑥受注           原価金額合計           13,800           7,590           16,227	。 ③絞 ④差	込 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (
<ul> <li></li></ul>	► Z分	取引決 大通情報 大通情報 11111910:かテス 111111910:かテス 11111170:かテス 111111170:かテス	E 取引番号(PO) 1100030000 1150030003 1150030001 1150030001	取引	番号(PO) +表 バラ鼓合計 100 110 81 1,000	発 計表受注デー 重量合計	注日 タ 原価金額合計 13,800 7,590 16,227 152,700	メ バラ数合計 100 110 81 1,000	受注データ 重量合計	⑥受注           原価金額合計           13,800           7,590           16,227           152,700	。③絞 了 了 一	注込余
<ul> <li></li></ul>	Z分 差異区分 0.一致 0.一致 0.一致 0.一致 0.一致 0.一致 0.一致 0.一致 0.一致	取引決 大通情報 大通情報 取引先 11111910.かテス 111111910.かテス 11111170.かテス 111111010.かテス 11111101.かテス	E 取引番号(PO) 1100030000 1150030003 1150030001 1150030001 1150030042	取引	番号(PO) +表 バラ鼓合計 100 110 81 1,000 104,836	発 : : 計表受注デー 重量合計	注日 タ 原価金額合計 13,800 7,590 16,227 152,700 11,115,000	メ バラ数合計 100 110 81 1,000 104,836	受注データ 重量合計	⑥受注           原価金額合計           13,800           7,590           16,227           152,700           11,115,000	。③絞 了 了	· 这 第 二 二 二
<ul> <li>         (叙込条件 差異反)     </li> <li>         差異一覧     </li> <li>         道接納品日     </li> <li>         20101230     </li> <li>         20101220     </li> </ul>	区 分	取引氏 共通情報 大通情報 11111910:かテス 111111910:かテス 11111110:かテス 11111101:かテス 11111101:かテス 11111101:かテス	取引番号(PO) 1100030000 1150030003 1150030001 1150030001 1150030042 1150030041 1100030050	取引	番号(PO) +表 <u>) パラ鼓合計</u> 100 110 81 1,000 104,836 2,036	発 ▼ 計表受注デー 重量合計	注日 タ 原価金額合計 13,800 7,590 16,227 152,700 11,115,000 206,600	メ バラ数合計 100 110 81 1,000 104,836 2,036	受注データ 重量合計	<ul> <li>⑥受注</li> <li>原価金額合計</li> <li>13,800</li> <li>7,590</li> <li>16,227</li> <li>152,700</li> <li>11,115,000</li> <li>206,600</li> </ul>	。 《 》 《 差	[] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [
<ul> <li>         (叙込条件 差異)     </li> <li>         差異一覧     </li> <li>         道接納品日     </li> <li>         20101230     </li> <li>         20101230     </li> <li>         20101220     </li> <li>         20101200     </li> <li>         20101010     </li> </ul>	区 分	取引 共通 情報 取引 先	取引番号(PO) 1100030000 1150030003 1150030001 1150030001 1150030042 1150030041 1150030041 110003050 1100025937	取引	番号(PO) +表 <u>パラ数合計</u> 100 110 81 1,000 104,836 2,036 4,988	発 ▼ 計表受注デー 重量合計	注日 タ 原価金額合計 13,800 7,590 16,227 152,700 11,115,000 206,600 381,820	バラ数合計 100 110 81 1.000 104,836 2,036	受注データ 重量合計	<ul> <li>⑥受注</li> <li>原価金額合計</li> <li>13,800</li> <li>7,590</li> <li>16,227</li> <li>16,227</li> <li>152,700</li> <li>11,115,000</li> <li>206,600</li> </ul>	<ul> <li>③絞</li> <li>④差</li> </ul>	∑込 第二月 二月 二月 二月 二月 二月 二月 二月 二月 二月 二月 二月 二月 二
<ul> <li>         (叙込条件 差異)     </li> <li>         差異一覧     </li> <li>         道接納品日     </li> <li>         20101230     </li> <li>         20101230     </li> <li>         20101220     </li> <li>         20101200     </li> <li>         20101200     </li> <li>         20101200     </li> <li>         20101200     </li> <li>         201010100     </li> </ul>	区分	取引兵 大通情報 大通情報 取引先 111111910:かテス 111111910:かテス 11111101:かテス 11111101:かテス 11111101:かテス 11111101:かテス 11111101:かテス 11111101:かテス 11111101:かテス 111111920:かテス	取引番号(PO) 1100030000 1150030003 1150030003 1150030001 1150030042 1150030041 110003050 1100025937 1200025937	取引	番号(PO) +表 「う鼓合計 100 110 81 1.000 104,836 2,036 4,988	発	注日 タ 原価金額合計 13,800 7,590 16,227 152,700 11,115,000 206,600 381,820	バラ数合計 100 110 81 1.000 104.836 2,036 4,988	受注データ 重量合計	<ul> <li>⑥受注</li> <li>原価金額合計</li> <li>13,800</li> <li>7,590</li> <li>16,227</li> <li>16,227</li> <li>152,700</li> <li>11,115,000</li> <li>206,600</li> <li>381,820</li> </ul>	<ul> <li>③絞</li> <li>④差</li> </ul>	[] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [
<ul> <li>         (叙込条件 差異)     </li> <li>         差異一覧     </li> <li>         道接納品日     </li> <li>         20101230     </li> <li>         20101230     </li> <li>         20101220     </li> <li>         20101200     </li> <li>         20101200     </li> <li>         20101200     </li> <li>         20101010      </li> </ul>	区分           差異区分           0.一致           0.一致           0.一致           0.一致           0.一致           1.一致           1.一致           1.受注のみ	取引 東 取引 大 通 情 報 取引 先 111111910:か テス 111111910:か テス 11111101:か テス 11111101:か テス 11111101:か テス 11111101:か テス 11111101:か テス 11111101:か テス 11111101:か テス 11111101:か テス 11111101:か テス 11111101:か テス	取引番号(PO) 1100030000 1150030003 1150030001 1150030042 1150030041 1150030041 1100025937 1200025937	取引	番号(PO) +表 「ラ鼓合計 100 110 81 1.000 104.836 2,036 4,988	発	注日 タ 原価金額合計 13,800 7,590 16,227 152,700 11,115,000 206,600 381,820	× バラ数合計 100 110 81 1,000 104,836 2,036 4,988	受注データ 重量合計	<ul> <li>⑥受注</li> <li>原価金額合計</li> <li>13,800</li> <li>7,590</li> <li>16,227</li> <li>162,700</li> <li>11,115,000</li> <li>206,600</li> <li>381,820</li> </ul>	<ul> <li>③絞</li> <li>④差</li> </ul>	込 (二)
<ul> <li>         (叙込条件 差異の     </li> <li>         差異一覧     </li> <li>         道接納品日     </li> <li>         20101230     </li> <li>         20101230     </li> <li>         20101220     </li> <li>         20101010     </li> </ul>	∑分           差異区分           0.一致           0.一致           0.一致           0.一致           0.一致           1.一致           1.受注のみ	取引 東 取引 大 通 情 報 取引 先 111111910:か テス 111111910:か テス 11111101:か テス 11111101:か テス 11111101:か テス 11111101:か テス 11111101:か テス 11111102:か テス	取引番号(PO) 1100030000 1150030003 1150030001 1150030042 1150030041 1150030041 1100030050 1100025937 1200025937	取引	番号(PO) +表 「「ラ鼓合計 100 110 81 1.000 104.836 2.036 4.988	発 計表受注デー 重量合計	注日 タ 原価金額合計 13,800 7,590 16,227 152,700 11,115,000 206,600 381,820	バラ数合計 100 110 81 1,000 104,836 2,036 4,988	受注データ 重量合計	<ul> <li>⑥受注</li> <li>原価金額合計</li> <li>13,800</li> <li>7,590</li> <li>16,227</li> <li>162,700</li> <li>11,115,000</li> <li>206,600</li> <li>381,820</li> </ul>	<ul> <li>③絞</li> <li>④差</li> </ul>	这 4 異 -
	区分       差異区分       0.一致       0.一致       0.一致       0.一致       0.一致       1.一致       2.集計表のみ       1.受注のみ	取引 共通 情報 取引 先 111111910:か 72 111111910:か 72 11111101:か 72 11111101:か 72 11111101:か 72 11111101:か 72 11111101:か 72 11111102:か 72	取引番号(PO) 1100030000 1150030003 1150030001 1150030042 1150030041 1150030041 1100025937 1200025937	取引	番号(PO) +表 「う致合計 100 110 81 1,000 104,836 2,036 4,968	発 計表受注デー 重量合計	注日 夕 原価金額合計 13,800 7,590 16,227 152,700 11,115,000 206,600 381,820	メラ数合計 100 110 81 1,000 104,836 2,036 4,988	受注データ 重量合計	<ul> <li>⑥受注</li> <li>原価金額合計</li> <li>13,800</li> <li>7,590</li> <li>16227</li> <li>152,700</li> <li>11,115,000</li> <li>206,600</li> <li>381,820</li> </ul>	<ul> <li>③絞</li> <li>④差</li> </ul>	这 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二

# 画面名 集計表受注差異一覧

## 画面操作方法

- ◆集計表受注データと受注データの差異を確認する
  - ①『対象期間』に表示対象の直接納品日を入力します
  - ②.『検索』ボタンを押すことで、「差異一覧」に指定した『対象期間』のデータが表示されます ③.「差異一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します

# 画面名 集計表受注差異一覧

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・ 押下可能の状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『直接納品日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④差異一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(13行)以上存在した時、「④差異一覧」にスクロールバーを表示します
	初期表示状態 ・ 押下可能の状態
対象期間 ※②対象期間	・『直接納品日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします
	初期表示状態 ・『直接納品日』の左のテキストボックスにのみシステム日付を表示 ・『直接納品日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④差異一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④差異一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『差異一覧』の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ※『取引先』は「取引先コード」を検索キーとして用います ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

機能名称	機能説明	
差異一覧	・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します	
※④差異一覧	・「差異区分」は以下のキー項目によって差異を判定します	
	★キ—項目	
	「取引先コード」「取引番号(PO)」「発注日」	
	★差異区分種類	
	一致	いる状態
	⇒全項目黒字で表示します	
	受注のみ  ジョン ジョン  ジョン  ジョン  ジョン  ジョン  ジョン  ジョン	
	⇒受注データ項目は全て赤字で表示します	
	集計表のみ : 集計表データのキー項目と同じ受注データがない状態	
	⇒集計表データ項目は全て赤字で表示します	
	差異あり :キー項目が同じ集計表データと受注データの「数量合計」「重量合計」「原価金額合計」のいづれかに差	異がある状態
	⇒差異がある項目を赤字で表示します	
	初期表示状態	
	・全項目データ非表示	

画面名 集計	<u>画面名  </u> 集計表受注差異一覧						
表示対象データ	当画面表示対象ラ ・オンライン受信 ・オンライン受信	データは以下のデータになります 言した集計表受注データ 言した受注データ					
表示並び順	差異一覧	直接納品日>取引先コード>取引番号(PO)>発注日					
	<u> ※④受注一覧</u>						
	取引先	取引先コード(昇順)					
	※③絞込条件						
	取引番号(PO)	取引番号(昇順)					
	※③絞込条件						
	発注日	発注日(降順)					
	※③絞込条件						

# 画面名 集計表受注差異一覧

画面項	頁目内容										
NI	表示	カノトル タ		ŦI	最大桁	ī数	キニジャ		入	. <b></b>	<b>进</b> 去
INO	ク゛ルーフ゜	ダイトル名	表示内谷(BMS項日石)	坐	整数	小数	衣示形式	形式	必須	チェック	加方
1	②対象期間	直接納品日(左)	直接納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	入力	*	日付チェック	※左右どちらか入力必須 【初期】システム日付
2	②対象期間	直接納品日(右)	直接納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	入力	Ж	日付チェック	※左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	差異区分	該当データの差異を「0:一致」「1:受 注のみ」「2:集計表のみ」「9:差異あ り」で表示する	全角文字				選択			以下に従い表示 0:一致 1:受注のみ 2:集計表のみ 9:差異あり
4	③絞込条件	取引先	取引先コード/取引先名称カナ	半角文字	13/20			選択			
5	③絞込条件	取引番号(PO)	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
6	③絞込条件	直接納品日	直接納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	選択			
7	④差異一覧	直接納品日	直接納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
8	④差異一覧	差異区分	該当データの差異を「0:一致」「1:受 注のみ」「2:集計表のみ」「9:差異あ り」で表示する	全角文字				不可			以下に従い表示 0:一致 1:受注のみ 2:集計表のみ 9:差異あり
9	④差異一覧	取引先	取引先コード/取引先名称カナ	半角文字	13/20			不可			
10	④差異一覧	取引番号(PO)	取引番号	半角文字	10			不可			
11	④差異一覧	発注日	発注日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
12	⑤集計表	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
13	⑤集計表	重量合計	重量合計	数値	10	3	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999	不可			
14	⑤集計表	原価金額合計	原価金額合計	数值	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
15	<b>⑥</b> 受注	数量合計	数量合計	数值	6		ZZZ,ZZ9	不可			
16	⑥受注	重量合計	重量合計	数值	10	3	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999	不可			
17	⑥受注	原価金額合計	原価金額合計	数值	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

#### 画面名 プルーフリスト出力

## |受注データ及び集計表受注データのプルーフリスト出力を行います

# 画面内容

#### 画面レイアウト



# 画面操作方法

- ◆受信/送信プルーフリストを出力する

  - ①出力を行う帳票を選択します
     ②出力条件を各コンボボックスにて指定します
     ③出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名 プルーフリスト出力	
機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります 
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態 -
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます
	初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します
	初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします 
	初期表示状態 ・『受注 受信プルーフリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『受注 受信プルーフリスト』『集計表受注 受信プルーフリスト』『出荷梱包 送信プルーフリスト』が選択可能な状態 ※出荷タイプが「出荷データ送信なし」の場合、『出荷梱包 送信プルーフリスト』選択不可
出力条件 ※③出力条件	<ul> <li>・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます</li> <li>※「最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします</li> <li>2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>・コンボボックスのの重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード」お称」じて「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> </ul>
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

画面名 プル-	-フリスト出力	
表示対象データ	「③出力条件」の名 1.「②出力帳票 ・オンライン	各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) 」にて『受注受信プルーフリスト』選択時 受信した受注データ
表示並び順	受信日(左)	受信日(降順)
	※③出力条件	※出力帳票が「出荷梱包 送信プルーフリスト」の場合、送信日(降順)
	受信日(右)	受信日(降順)
	※③出力条件	※出力帳票が「出荷梱包 送信プルーフリスト」の場合、送信日(降順)
	最終納品日(左)	最終納品日(降順)
	※③出力条件	
	最終納品日(右)	最終納品日(降順)
	※③出力条件	
	最終納品先	最終納品先コード(昇順)
	※③出力条件	
	直接納品日(左)	直接納品日(降順)
	※③出力条件	※出力帳票が「出荷梱包 送信プルーフリスト」の場合、訂正後直接納品日(降順)
	直接納品日(右)	直接納品日(降順)
	※③出力条件	※出力帳票が「出荷梱包 送信プルーフリスト」の場合、訂正後直接納品日(降順)
	直接納品先	直接納品先コード(昇順)
	※③出力条件	

画面名		プルーフリスト出力									
画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	──最大格 ● 一最大格 ● 整数	行数 ┃小数	表示形式		入   必須	.カ チェック	備考
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード: 最終納品先名称カナ	半角文字: 半角カナ	13/20			選択			
6	③出力条件	直接納品日(左)	直接納品先納品日(発注·集計表発 注)or 訂正後直接納品先納品日 (出荷梱包)	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
7	③出力条件	直接納品日(右)	直接納品先納品日(発注·集計表発 注)or 訂正後直接納品先納品日 (出荷梱包)	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
8	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード: 直接納品先名称カナ	半角文字: 半角か	13/20			選択			

#### 画面名 集計表ピッキングリスト出力

集計表受注データの納品先別/商品別ピッキングリスト出力を行います

# 画面内容

#### 画面レイアウト


## 画面名 集計表ピッキングリスト出力

#### 画面操作方法

## ◆ピッキングリストを出力する

①.出力を行う帳票を選択します

②出力条件を各コンボボックスにて指定します ③出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

## 画面名 集計表ピッキングリスト出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます
	初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します
	初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします
	初期表示状態 ・『集計表 納品先別ピッキングリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『集計表 納品先別ピッキングリスト』『商品別店縦並びピッキングリスト』 『集計表 商品別店横並びピッキングリスト』『商品別店縦並びリスト(総量納品)』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	<ul> <li>・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます</li> <li>※『最終納品先』は「最終納品先コード」を、『直接納品先』は「直接納品先コード」検索キーとして用います</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします</li> <li>2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「~"の右にあるコンボボックス指定」</li> <li>⇒右のコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒右のコンボボックス未指定」「~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います</li> <li>「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> </ul>
	初期表示状態

画面名 集計表	表ピッキングリスト出	出力
表示対象データ	「③出力条件」の名 ・オンライン受信	各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) 言した受注データ
表示並び順	最終納品日(左) ※③出力条件	最終納品日(降順)
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品日(降順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	受信日 ※③出力条件	受信日(降順)
	直接納品日(左) ※③出力条件	訂正後直接納品日(降順)
	直接納品日(右) ※③出力条件	訂正後直接納品日(降順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)

画面	画面名										
画面功	面項目内容										
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁 整数	ī数 小数	表示形式	形式	入   必須	力 チェック	備考
1	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード: 最終納品先名称カナ	半角文字: 半角カナ	13/20			選択			
4	③出力条件	受信日	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	直接納品日(左)	訂正後直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
6	③出力条件	直接納品日(右)	訂正後直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
7	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード: 直接納品先名称カナ	半角文字: 半角カナ	13/20			選択			

## 画面名 納品リスト出力

|仕入伝票(ターンアラウンドⅡ型)、納品明細書、22行伝票の出力を行います

# 画面内容

#### 画面レイアウト

◆『仕入伝票(ターンアラウンドⅡ型:ファッション以外)』選択時

この の 局(F5) プレビュー(Fi	5)		<mark>」</mark> 閉じる(F12)	
出力帳票	漂 (ターンアラご 細書 (ファッショ 伝票 漂 (ターンアラご	フンドI型:ファッショ ョン以外) ウンドI型:ファッショ	<u>て</u> (48月1 (シ	②出力帳票
出力条件 最終納品日 最終納品先 受信日 直接納品日 伝票番号 POタイプ	07			③出力条件

# 画面レイアウト

◆『納品明細書:ファッション以外』選択時

ビース ED刷(F5) プレビュー(F6)		<b>リー</b> 閉じる(F	12)
出力帳票 C 仕入伝票( で <u>納品明細書</u> C 2 2行伝票	ターンアラウンドII型:ファ (ファッション以外)	マッション以外)	②出力帳票
○ 仕入伝票 ( 出力条件	ターンアラウンドI型:フォ	<sup>,</sup> ッション)	3出力条件
最終納品日最終納品先		×	
受信日 直接納品日	· · ·		
取51番号(PO) POタイプ	· · ·		

## 画面レイアウト

#### ◆『22行伝票』選択時

	• <i>(hunge</i>	<b>亡~, ビエ刑・フラ</b> ?	191843	<b>`</b> ②出力帳票 Ⅰ
で 納品明約	ミマス シノン	リンドロ主・ファウンヨン ヨン以外)	/ + , ) [ /	
○ 仕入伝書	cmiu 見(ターンアラ	ウンドⅡ型:ファッション	))	
□ 出力条件				✓ ③出力条件
最終納品日	<b>_</b>	•~	<u> </u>	
直接納品先	[	_		
受信日	[	<b>_</b>		
取引番号(P0)	<u>[</u>	• ~	<u> </u>	
伝票番号	l.	• ~ [	<b>_</b>	
POタイプ		<u> </u>		

## 画面レイアウト

◆『仕入伝票(ターンアラウンドⅡ型:ファッション)』選択時

	更(万 <u>二</u> 、⑦三	: 宀、, ピT 刑・ つ ー	01843	▶②出力帳票 ■
で納品明	再てス シノン	・フライ II 主・ファッション /ョン!!!外)	-22217	
C 2 2行	~= () / ) ) F車			
● 任天伝!	いた 国(ターシアラ	・ウンド=型:ファッション	5	
- 出力多件				▲ ③出力条件
最終納品日		• ~	•	
最終納品先	[	<b>_</b>		
受信日	1	_		
直接納品日	Ţ	• ~	•	
伝票番号	1	• ~	•	
				2 Contraction of the second

画面操作方法

①.出力を行う帳票を選択します

②.出力条件を各コンボボックスにて指定します

③出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名 納品リスト出力	
機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・ 押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます
	初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します
	初期表示状態 ・ 押下可能の状態 
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします
	初期表示状態 ・『仕入伝票(ターンアラウンドⅡ型:ファッション以外)』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『仕入伝票(ターンアラウンドⅡ型:ファッション以外)』『納品明細書』 『22行伝票』『仕入伝票(ターンアラウンドⅡ型:ファッション)』が選択可能な状態。
出力条件 ※③出力条件	<ul> <li>・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます</li> <li>※『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・「①出力帳票」にて選択した帳票によって、『POタイプ』の選択候補が異なります。</li> <li>『仕入伝票(ターンアラウンド1型)選択 ⇒ [07, 37, 73]</li> <li>『納品明細書』『22行伝票』選択 ⇒ [03, 07, 20, 33, 37, 73]</li> <li>・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」」「~"の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします</li> <li>2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>・コンボボックスた指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒(1,1,2,2,2,1,2,2,2,1,2,2,2,2,2,2,2,2,2,2</li></ul>
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態 ・『POタイプ』は「73」が選択されている状態

画面名 納品リ	スト出力	
表示対象データ	「③出力条件」の名 ・オンライン受信	条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) 言したデータ
表示並び順	最終納品日(左) ※③出力条件 最終納品日(右) ※③出力条件 最終納品先 ※③出力条件 直接納品先 ※③出力条件 可接納品先 ※③出力条件 直接納品 大条 (本) ※③出力条件 直接納品日(左) ※③出力条件 (右) ※③出力条件 (右) ※③出力条件 (右) ※③出力条件 (右) ※③出力条件 (右)	最終納品日(降順) 最終納品日(降順) 最終納品日(降順) ※仕入伝票(ターンアラウンドⅡ型)、納品明細書選択時のみ 直接納品先コード(昇順) ※22行伝票選択時のみ 受信日(降順) 訂正後直接納品日(降順) ※仕入伝票(ターンアラウンドⅡ型)、納品明細書選択時のみ 訂正後直接納品日(降順) ※仕入伝票(ターンアラウンドⅡ型)、納品明細書選択時のみ う~ル自由使用欄(印字用)(昇順) ※仕入伝票(ターンアラウンドⅡ型)、22行伝票選択時のみ う~ル自由使用欄(印字用)(昇順)
	<ul> <li>※③出力条件</li> <li>取引番号(PO)(左)</li> <li>※③出力条件</li> <li>取引番号(PO)(右)</li> <li>※③出力条件</li> <li>POタイプ</li> <li>※③出力条件</li> </ul>	※仕入伝票(ターンアラウンド II 型)、22行伝票選択時のみ 取引番号(昇順) ※納品明細書、22行伝票選択時のみ 取引番号(昇順) ※納品明細書、22行伝票選択時のみ POタイプ(昇順)

画面	名	納品リスト出力				]					
画面功	頁目内容										
No	表示	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	刑	最大権	行数	表示形式		入7	ታ	備者
	グループ			一 一 オーンアラウンドT	<u>整数</u>	小数		形式	必須	チェック	MIL - J
	ையுக்கும்					/ _ / /		va +□	Г		同一日付が存在する場合は
	③出刀余件	取於納品日(左)		日1寸	8		YYYYMMDD	選択			統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品先	│最終納品先⊐ード: 最終納品先名称カナ	半角文字:  半角カナ	13/20			選択			
4	③出力条件	受信日	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	直接納品日(左)	訂正後直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
6	③出力条件	直接納品日(右)	訂正後直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
7	③出力条件	伝票番号(左)	ラベル自由使用欄(印字用)	半角文字	10			入力/選択			
8	<u>③出力条件</u>	<u>伝票番号(右)</u>	<u> ラベル自由使用欄(印字用)</u>	半角文字	10			<u> 入力/選択</u>			
9	③出刀条件	P0917	取り付馬奋亏	<u> キ用乂子</u> 	10  建選捉時						
		[		<u> </u>	音迭八吋	1	1	1	гт		同一日けが方左する場合け
1	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品先	最終納品先⊐ード:  最終納品先名称カナ	半角文字: 半角か	13/20			選択			
4	③出力条件	受信日	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	直接納品日(左)	訂正後直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
6	③出力条件	直接納品日(右)	訂正後直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
7	③出力条件	取引番号(PO)(左)	取引番号	半角文字	10			入力/選択			
8	<u>③出力条件</u>	取引番号(PO)(右)		半角文字	10			<u> 入力/選択</u>			
9	<u>③出力条件</u>	POタイプ		<u> 半角文字</u>	10 ••••••••			選択			
		r		22行伝会	<u> </u>	1	T	1			
1	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付か存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は  統一して表示する
3	③出力条件	直接納品先	直接納品先⊐ード:  直接納品先名称カナ	半角文字:  半角カナ	13/20			選択			
4	③出力条件	受信日	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	取引番号(PO)(左)	取引番号	半角文字	10			入力/選択			
6	③出力条件	取引番号(PO)(右)	取引番号	半角文字	10			入力/選択			
7	③出力条件	伝票番号(左)	ラベル自由使用欄(印字用)	半角文字	10			入力/選択			
8	③出力条件	伝票番号(右)	ラベル自由使用欄(印字用)	半角文字	10			入力/選択			
9	③出力条件	POタイプ	取引付属番号	半角文字	10			選択			

	仕入伝票(ターンアラウンドⅡ型:ファッション)選択時								
1	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択	同一日付が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択	同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード: 最終納品先名称カナ	半角文字: 半角カナ	13/20			選択	
4	③出力条件	受信日	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択	同一日時が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	直接納品日(左)	訂正後直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択	同一日付が存在する場合は 統一して表示する
6	③出力条件	直接納品日(右)	訂正後直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択	同一日付が存在する場合は 統一して表示する
7	③出力条件	伝票番号(左)	ラベル自由使用欄(印字用)	半角文字	10			入力/選択	
8	③出力条件	伝票番号(右)	ラベル自由使用欄(印字用)	半角文字	10			入力/選択	

#### 画面名 受注データファイル出力

|受注データの外部ファイル出力を行います

# 画面内容



## 画面操作方法

◆受注データをファイル出力する

1.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します 2.出力条件を各コンボボックスにて指定します

③出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します

④ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

## 画面名 受注データファイル出力

機能一覧								
機能名称	機能説明							
閉じるボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります							
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態							
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します							
	初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態							
出力条件 ※③出力条件	<ul> <li>・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます</li> <li>※『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします</li> <li>2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒右のコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒右のコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全でを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の方にあるコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います</li> <li>「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> </ul>							
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態							
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します							
	初期表示状態 ・入力可能な状態							
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します 							
	初期表示状態 ・押下可能な状態							

機能名称	機能説明
出力開始ボタン	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います
※⑤出力処理開始	・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います
	次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします 
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名 受注于	データファイル出力	
表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の名 ・オンライン受信	▶条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) 言した受注データ
表示並び順	受信日 ※③出力条件	受信日(降順)
	最終納品日(左) ※③出力条件	・ ************************************
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品日(降順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

画面名    受注データファイル出力											
画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	<u>最大桁</u>	行数 小数	表示形式		入 必須	力 チェック	備考
1	③出力条件	受信日	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード: 最終納品先名称カナ	半角文字/ 半角カナ	13/20			選択			
5	④出力ファイ ルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	0		

#### 画面名 集計表受注データファイル出力

|集計表受注データの外部ファイル出力を行います

## 画面内容



#### 集計表受注データファイル出力 画面名

## 画面操作方法

①出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します

②.出力条件を各コンボボックスにて指定します

③出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します ④ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

## 画面名 集計表受注データファイル出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します
	初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	<ul> <li>・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます</li> <li>※『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします</li> <li>2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒右のコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>ゴンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います</li> <li>「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> </ul>
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します
	初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します 
	初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います
※⑤出力処理開始	・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います
	次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします 
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名 🛛 🔰	集計表受注データファイル出力
---------	----------------

表示/ファイル 出力対象データ ・オンライン受信した集計表受注データ

表示並び順	受信日	受信日(降順)
	※③出力条件	
	直接納品日(左)	訂正後直接納品日(降順)
	※③出力条件	
	直接納品日(右)	訂正後直接納品日(降順)
	※③出力条件	
	直接納品先	直接納品先コード(昇順)
	※③出力条件	

画面	面名 集計表受注データファイル出力										
画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁 整数	ī数 小数	表示形式		入 必須	力 チェック	備考
	1 ③出力条件	受信日	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
	2 ③出力条件	直接納品日(左)	訂正後直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
	3 ③出力条件	直接納品日(右)	訂正後直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
	4 ③出力条件	直接納品先	直接納品先コード:  直接納品先名称カナ	半角文字: 半角カナ	13/20			選択			
	5 ④出力ファイ ルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	0		

#### 画面名 検品システム連携ファイル出力

# |検品システム連携用ファイル(出荷予定データファイル)の出力を行います

#### 画面内容



## 画面操作方法

◆検品システム連携用のデータ(出荷予定データ)をファイル出力する
 ①.出力条件を各コンボボックスにて指定します
 ②.出力条件の指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

# 画面名 検品システム連携ファイル出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	<ul> <li>・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります</li> </ul>
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態 
出力条件 ※②出力条件	<ul> <li>・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます</li> <li>※『直接納品先』は「直接納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「"~"の方にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒をのコンボボックスを出力対象とします</li> <li>2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード:名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> <li>初期表示状態</li> <li>・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態</li> </ul>
出力開始ボタン ※③出力処理開始	・「②出力条件」にて指定した条件でファイル出力を行います
	初期表示状態 ・押下可能な状態 

画面名 検品:	システム連携ファイ	
表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の名 ・オンライン受信 ・未送信のデー	各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) 言した受注データ ・タ(未確定、確定済)
表示並び順	受信日 ※②出力条件	受信日(降順)
	最終納品日(左) ※②出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日(右) ※②出力条件	最終納品先納品日(降順)
	直接納品日(左) ※②出力条件	直接納品先納品日(降順)
	直接納品日(右) ※②出力条件	直接納品先納品日(降順)
	直接納品先 ※②出力条件	直接納品先コード(昇順)
	データ作成元 ※②出力条件	取引番号(PO)(昇順)

画面	i名	検品システム連携ファ	マイル出力								
画面:	面項目内容										
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	<u>最大相</u> 最大相 整数	行数 小数	表示形式		入   必須	力 チェック	備考
1	②出力条件	受信日	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	2 ②出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	②出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	②出力条件	直接納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	②出力条件	直接納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
6	②出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称カナ	半角文字/ 半角文字	13/20			選択			
7	2出力条件	取引番号(PO)	出荷取引番号(発注•返品)	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	

#### 画面名 検品システム連携ファイル入力

#### |検品システム連携データ(出荷実績データ)ファイルの入力を行います

# 画面内容



## **画面名**検品システム連携ファイル入力

# 画面操作方法

◆検品システム連携データ(出荷実績データ)をファイル入力する ①.『入力処理開始』ボタンを押すことで検品システムから出力した出荷実績ファイルの入力が開始されます

# 画面名 検品システム連携ファイル入力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態
入力ファイル数 ※②入力ファイル数	・入力ファイル数を表示します
入力処理開始ボタン ※③入力処理開始	<ul> <li>・ファイル入力を行います</li> <li>初期表示状態</li> <li>・</li></ul>
	* 1 半 下 山 肥 な 1 人 怒

画面名 検品システム連携ファイル入力								
ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・検品システム連携データ(出荷実績データ)							
表示並び順								

画面名		検品システム連携ファイル入力										
画面項目内容												
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数 整数 ↓小数	表示形式	 形式	入 必須	力 チェック	備考		

#### 画面名 出荷梱包送信

#### |出荷梱包確定済データの送信を行います

# 画面内容


### 画面名 出荷梱包送信

### 画面操作方法

### ◆出荷梱包データを送信する

①.送信対象を指定します

②送信と同時に出力する帳票を選択します
 ③送信対象、出力帳票の指定が終わったら、『送信開始』ボタンを押すことで送信が開始されます

画面名   出荷梱包送信	
機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	<ul> <li>・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります</li> <li></li></ul>
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態
メニューボタン ※①メニューボタン	初期表示状態 ・TOP画面で選択した利用会社がテストモードだった場合、赤字で"テストモード"と表示する ※本番モードの時は何も表示しない
送信モード ※②送信モード	初期表示状態 ・『送信』ラジオボタンが選択されている状態
対象 ※③対象	<ul> <li>・「③出力条件」内ラジオボタンにて選択した値を条件とし、送信対象データを絞り込みます</li> <li>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> </ul>
	初期表示状態 ・『全送信』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『全送信』『訂正後納品年月日』が選択可能な状態
出力帳票 ※④出力帳票	・「④出力帳票」内チェックボックスにて選択した対象を帳票出力対象とします
	初期表示状態 ・チェックボックスは『送信プルーフリスト』が選択可能な状態 ※『閉じる』ボタンによるチェック状態の保存が行われていない時(初期状態)、 全てのチェックボックスにチェックがない状態になります
送信開始ボタン ※⑤送信開始	•「③対象」で選択した該当出荷確定済データを送信します
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名 出荷林	困包送信
表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します ・出荷梱包確定済&未送信データ
表示並び順	訂正後直接納品日 ※③対象

画面	名	出荷梱包送信									
画面功	頁目内容										
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁 整数	ī数 小数	表示形式	形式	入   必須	力 チェック	備考
1	③対象	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する

#### 出荷確定 画面名

|出荷データの確定/確定解除を行います



#### 画面名 出荷確定

#### 画面操作方法

#### ◆出荷確定をする

①.『未確定データ』を選択し『検索』ボタンを押します
 「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
 ②.確定を行うデータにチェックを付けます
 ③.『確定』ボタンを押すことでチェックしたデータを出荷確定済みにします

#### ◆出荷確定をする

 ①.『確定済データ』を選択し『検索』ボタンを押します 「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
 ②.確定解除を行うデータにチェックを付けます

③『確定解除』ボタンを押すことでチェックしたデータが確定解除され、出荷未確定に戻ります

画面名 出荷確定	
機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul> <li>・『出荷確定済&amp;出荷未送信』がある時、以下メッセージを表示します         「出荷送信対象のデータがあります         出荷送信画面を開きますか?」         ⇒「はい」選択で当該画面を終了し、出荷送信画面を自動で表示します         「いいえ」選択で当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります         ・『出荷確定済&amp;出荷未送信』がない時は、上記メッセージを表示せずに当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります         初期表示状態         ・畑下可能の状態         ・畑下可能の状態         <ul> <li>・四本の状態</li> </ul> </li> </ul>
確定ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷未確定データを「出荷確定済」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『未確定データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
確定解除ボタン ※①メニューボタン ★F7ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷確定済データを「出荷未確定」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します 初期表示状態
	・押下不可の状態 ※「②対象」にて『確定済データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定解除』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てにチェックを付けます ※既にチェックが付いている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスにチェックを付けます
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てのチェックを外します ※既にチェックが外れている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスからチェックを外します
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
取消ボタン ※①メニューボタン	・「③絞込条件」「④明細一覧」をクリアし、初期状態にします
★F9ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
検索ボタン	・「②対象」のラジオボタンを条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを作成、「④明細一覧」に該当データを表示します
※②刘家	※「④明細一見」」に該ヨナーダを衣示した後、『検系』小ダンを押下个りに、「②対象」を迭折个りな状態にします  ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④明細一覧」にスクロールバーを表示します
	初期表示状態 ・ 地下可能な状態
対象 ※②対象	・『検索』ボタンが押されたら「③絞込条件」「④明細一覧」が使用可能の状態にします 
	「『木確定」「ニタ』フラオホララが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未確定データ』『確定済データ』が選択可能な状態
	・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※@结识 & //	・「④明細一覧」に表示しているデータの絞込を行います
※③殺込条件 	※「④明細一覧」にテータか表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『明細一覧』の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません
	・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します
	※!コート:名称」となっているコンボボックスでは、!コート:名称」で重複判断を行います   ただ!」 絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません
	初期表示状態 ・今項日データ非素示、選択不可の状態
	「主境日ノーノ非役小、送代不可の状态
明細一覧 ※④明細一覧	・「②対象」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します
-	初期表示状態
	*王県日ナーダ非衣示 

画面名 出荷码	崔定	
表示対象データ	当画面表示対象テ ・オンライン受信	・ータは以下のデータになります 言した受注・集計表受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ
表示並び順	明細一覧 ※④明細一覧	取引先コード>直接納品日>直接納品先コード>取引番号
	納品年月日 ※③絞込条件	取引先コード(昇順) 
	伝票番号 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	納品店舗 ※③絞込条件	取引番号(PO)(昇順)
	直接納品先 ※③絞込条件	POタイプ(昇順)

画面名 出荷確定											
画面項目内容											
No	表示	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	■最大桁 整数	ī数 小数	表示形式	形式	入	力	備考
1	③絞込条件	取引先	取引先⊐ード/ 取引先名称カナ	半角文字/ 半角文字	<u>昰奴</u> 13/20	1.82		選択	之小决		
2	③絞込条件	直接納品先	直接納品先⊐ード/  直接納品先名称カナ	半角文字/ 半角文字	13/20			選択			
3	③絞込条件	取引番号(PO)	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
4	③絞込条件	POタイプ	取引付属番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
5	④明細一覧	取引先	取引先コード/ 取引先名称カナ	半角文字/ 半角文字	13/20			不可			
6	④明細一覧	直接納品日	訂正後直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
7	④明細一覧	納品先⊐−ド	直接納品先コード	半角文字	13			不可			
8	④明細一覧	直接納品先名	直接納品先名称カナ	半角カナ	20			不可			
9	④明細一覧	取引番号(PO)	取引番号	半角文字	10			不可			
10	④明細一覧	POタイプ	取引付属番号	半角文字	10			不可			
11	④明細一覧	バラ数合計	出荷数量(バラ)※	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			※訂正後の値を表示
12	④明細一覧	原価金額合計	原価金額※	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			※訂正後の値を表示
13	④明細一覧	伝票打切日	自由使用欄半角カナ	数値	60			不可			
14	④明細一覧	商品区分	商品区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:定番 02:本部発注 03:特売

#### 画面名 出荷確定データファイル出力

|出荷確定/送信データの外部ファイル出力を行います

## 画面内容



#### 画面名 出荷確定データファイル出力

## 画面操作方法

①出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します

②.出力条件を各コンボボックスにて指定します

③出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します ④ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

## 画面名 出荷確定データファイル出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します
	初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	<ul> <li>・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます</li> <li>※『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒左のコンボボックス指定した値以降全てを出力対象とします</li> <li>2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」」("~"の右にあるコンボボックス未指定」)</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>・コンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>・コンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>・コンボボックスの重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード」名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います</li> <li>「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> </ul>
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します
	初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します
	初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います
※⑤出力処理開始	・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います
	次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします 
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名 出荷码	崔定データファイル	出力
表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の名 ・出荷確定した・ ・出荷送信した・ ※出荷未確定の	δ条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) データ データ のデータは対象外になります
表示並び順	確定日 <u>※③出力条件</u>	確定日(降順)
	最終納品日(左)  ※③出力条件	最終納品日(降順)
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品日(降順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	EOS区分 ※③出力条件	EOS区分(昇順)

画面	i名	出荷確定データファイ	イル出力								
画面	項目内容										
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大林 整数	行数 小数	表示形式		入   必須	力 チェック	備考
1	③出力条件	確定日	出荷確定した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
5	③出力条件	EOS区分	EOS区分	半角文字	2			選択			以下に従い表示 01:EOS発注 02:非EOS発注
6	④出力ファイ ルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	0		

### 画面名 集計表出荷確定データファイル出力

|集計表出荷確定/送信データの外部ファイル出力を行います

## 画面内容



#### 画面名 集計表出荷確定データファイル出力

## 画面操作方法

①出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します

②.出力条件を各コンボボックスにて指定します

③出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します ④ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

## 画面名 集計表出荷確定データファイル出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します
	初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	<ul> <li>・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます</li> <li>※『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします</li> <li>2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>*「コード」名のの重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード」名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います</li> <li>「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> </ul>
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します
	初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します 
	初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います
※⑤出力処理開始	・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います
	次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします 
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名 集計表	表出荷確定データフ	アイル出力
表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の名 ・集計表出荷確 ・集計表出荷送 ※出荷未確定の	各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) 定したデータ 信したデータ のデータは対象外になります
表示並び順	確定日 ※③出力条件	確定日(降順)
	直接納品日(左) ※③出力条件	直接納品日(降順)
	直接納品日(右) ※③出力条件	直接納品日(降順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)

画画	画面名】集計表出荷確定データファイル出力											
画面	通面項目内容											
No	ました しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん し	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	──最大桁 整数	行数 一小数	表示形式		入 必須	. <u>カ</u> チェック	備考	
	1 ③出力条件	確定日	出荷確定した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する	
	2 ③出力条件	直接納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する	
	3 ③出力条件	直接納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する	
	4 ③出力条件	直接納品先	直接納品先⊐ード/  直接納品先名称カナ	半角文字/ 半角文字	13/20			選択				
	5 ④出力ファイ	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	0			

#### 画面名 大車輪SaaS連携ファイル出力

大車輪SaaS連携用ファイル(出荷予定データファイル)の出力を行います

# 画面内容

#### 画面レイアウト



# 画面名 大車輪SaaS連携ファイル出力

## 画面操作方法

◆大車輪SaaS連携用のデータ(出荷予定データ)をファイル出力する ①.出力条件を各コンボボックスにて指定します ②.出力条件の指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

# 画面名 大車輪SaaS連携ファイル出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	<ul> <li>・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります</li> </ul>
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態 
出力条件 ※②出力条件	<ul> <li>・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます</li> <li>※『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックスの潤に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「"~"の方にあるコンボボックス指定し」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒左のコンボボックスを指定した値以降全てを出力対象とします</li> <li>2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」</li> <li>⇒右のコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>*「コード」名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います</li> <li>「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> <li>初期表示状態</li> </ul>
出力開始ボタン ※③出力処理開始	・「②出力条件」にて指定した条件でファイル出力を行います
	初期表示状態 ・押下可能な状態 

画面名 大車	喻SaaS連携ファイル	/出力
表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の名 ・オンライン受信 ・未送信のデー	各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) 言した受注データ ・タ(未確定、確定済)
表示並び順	受信日 ※②出力条件	受信日(降順)
	最終納品日(左) ※②出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日(右) ※②出力条件	最終納品先納品日(降順)
	直接納品日(左) ※②出力条件	直接納品先納品日(降順)
	直接納品日(右) ※②出力条件	直接納品先納品日(降順)
	直接納品先 ※②出力条件	直接納品先コード(昇順)
	データ作成元 ※②出力条件	取引番号(PO)(昇順)

画面	名	大車輪SaaS連携ファイル出力										
画面耳	画面項目内容											
No	ま示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大林 整数	行数 ┃ 小数	表示形式		入     必須	力 チェック	備考	
1	②出力条件	受信日	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する	
2	②出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する	
3	②出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する	
4	②出力条件	直接納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する	
5	②出力条件	直接納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する	
6	②出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称カナ	半角文字/ 半角文字	13/20			選択				
7	②出力条件	取引番号(PO)	出荷取引番号(発注・返品)	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ		

### 画面名 大車輪SaaS連携ファイル入力

|大車輪SaaS連携データ(出荷実績データ)ファイルの入力を行います

# 画面内容

#### 画面レイアウト



#### 画面名 大車輪SaaS連携ファイル入力

# 画面操作方法

◆大車輪SaaS連携データ(出荷実績データ)をファイル入力する ①.『入力処理開始』ボタンを押すことで大車輪から出力した出荷実績ファイルの入力が開始されます

# 画面名 大車輪SaaS連携ファイル入力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	<ul> <li>・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります</li> <li></li></ul>
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態
入力ファイル数 ※②入力ファイル数	・入力ファイル数を表示します
入力処理開始ボタン ※③入力処理開始	・ファイル入力を行います 

画面名 大車軸	aSaaS連携ファイル入力
ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・大車輪SaaS連携データ(出荷実績データ)
表示並び順	

面面	面名 大車輪SaaS連携ファイル入力											
画面項	画面項目内容											
No	表示。	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁	数	表示形式		入	<u>л</u>	備考	
	クルーフ	, H		-	整数	小数		形式	必須	チェック	pris 5	

Ī	画面名  一受	領業務メニュー	
Ī	画面内容	受信した受領データの確認を行います	



#### 画面操作方法

- ◆受信したデータを画面で確認する ①.受信した受領データを一覧画面で確認する場合は、『受領一覧』ボタンを押下します 受領一覧画面が表示されます
  - ②.送信した出荷データと、受信した受領データの差異を一覧画面で確認する場合は、 『受領差異確認一覧』ボタンを押下します 受領差異確認一覧画面が表示されます
- ◆受信したデータを帳票で確認する
- ①.受信したデータを各種帳票で確認する場合は、『各種帳票出力』ボタンを押下します 各種帳票出力画面が表示されます
- ◆受信したデータをファイル出力する
- ①.受信した受領データを外部ファイルに出力する場合は、『受領ファイル出力』ボタンを押下します
   受領データファイル出力画面が表示されます

画面名   受領業務メニュー	
機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	当該画面を終了し、TOP画面に戻ります
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 押下可能な状態
受領一覧ボタン ※②業務ボタン	受領一覧画面を表示します 
	初期表示状態 押下可能な状態
受領差異確認一覧 ※②業務ボタン	受領差異確認一覧画面を表示します
	初期表示状態 押下可能な状態
プルーフリスト出力ボタン ※②業務ボタン	プルーフリスト出力画面を表示します
	初期表示状態 押下可能な状態
各種帳票出力ボタン ※②業務ボタン	各種帳票出力画面を表示します
	初期表示状態 押下可能な状態
受領ファイル出力ボタン ※②業務ボタン	受領データファイル出力画面を表示します
	初期表示状態 押下可能な状態

画面名 受領美	業務メニュー	]								
表示対象データ										
表示並び順										
画面名	受領業務メニュー									
--------------	--------------	--------------	---	-------------------	----------	------	----	----	------------	----
画面項目内	容									
No 表示 グルー	* プ タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	<u>最大</u> 相 整数	行数 小数	表示形式	形式	必須	入力 チェック	備考
1 2										
3										
5										
7										
9										
10										
12 13										
14 15										

i名	受領一	竟画面										
内容	受信	した受領テ	ータを一覧	画面で確認	します							
ィイアロ	ן לל											
	2 7 A -	<u>§</u>										<b>-</b>
											閉じる(F12)	
	— <b>文</b> 寸:	象期間				1.2						
		計上日			~	20110617		検索				
===												===;
	一新安江	込条件 データ種		計上日		最終納品日		取引番号(PO)	#}}	部署コード		
			•		•		•				•	
1	唯認一覧		4					1	, ,			
		データ種 0.母領	計上日	最終納品日 2011.0520	取引番号(P0)	計上部署コート <sup>*</sup>	デバ	<ul> <li>ヘギンダーシーケンス</li> </ul>	原価金額合計	数量合計 <u>40</u>	主单位数計 三	1
	=++++++++++++++++++++++++++++++++++++	0:受領 0:受領	20110509	20110520	9876543211	09991	78	0	4,120	148	-	
		-1 <u>-</u>							de de			
												1.1
·~-												1
	<u>p</u>											

# 画面名 受領一覧画面

#### 画面操作方法

#### ◆受領データを確認する

①『対象期間』に表示対象の計上日を入力します
 ②』『検索』ボタンを押すことで、「確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
 ③」「確認一覧」に表示されたデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
 ④』『詳細』ボタンを押すことで、受領明細画面を表示します

画面名  一受領一覧画面	
機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	<ul> <li>・当該画面を終了し、受領業務画面に戻ります</li> <li></li></ul>
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・ 押下可能の状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『計上日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④確認一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④確認一覧」にスクロールバーを表示します 
	初期表示状態 ・ 押下可能の状態 
対象期間 ※②対象期間	・『計上日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします
	初期表示状態 ・左右の『計上日』テキストボックスにシステム日付を表示 ・『計上日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④確認一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④確認一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『確認一覧』の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
確認一覧 ※④確認一覧	・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・『詳細』ボタンを押下することで、受領明細画面を開きます
	初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名 受領-							
表示対象データ	当画面表示対象テ ・受領データ	データは以下のデータになります					
表示並び順	確認一覧	計上日(降順)>最終納品日(降順)>取引番号(昇順)					
	※④確認一覧						
	計上日	計上日(降順)					
	※③絞込条件						
	最終納品日	最終納品先納品日(降順)					
	※③絞込条件						
	取引番号(PO)	取引番号(昇順)					
	※③絞込条件						

画面	名	受領一覧画面									
画面功	頁目内容										
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大梢 整数	ī数 小数	表示形式		入 必須	.力 チェック	備考
1	②対象期間	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	*	日付チェック	※左右どちらか入力必須 【初期】システム日付
2	②対象期間	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	*	日付チェック	※左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	データ種	データ種を「0:受領」で表示する	半角文字/ 全角文字				選択			以下に従い表示 0:受領
4	③絞込条件	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
5	③絞込条件	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
6	③絞込条件	取引番号(PO)	取引番号(発注·返品)	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
7	③絞込条件	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			選択			
8	④確認一覧	データ種	データ種を「0:受領」で表示する	半角文字/ 全角文字				不可			以下に従い表示 0:受領
9	④確認一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
10	④確認一覧	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
11	④確認一覧	取引番号(PO)	取引番号(発注·返品)	半角文字	10			不可			
12	④確認一覧	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
13	④確認一覧	デパ	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
14	④確認一覧	ヘ`ンダ`ーシーケンス	商品分類(小)	半角文字	10			不可			
15	④確認一覧	原価金額合計	原価金額合計	数值	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
16	④確認一覧	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
17	④確認一覧	発注単位数計	発注単位数合計	数值	6		ZZZ,ZZ9	不可			

#### 画面名 受領明細画面

|受領データを受領明細画面で確認します

画面内容



# 画面操作方法

◆受領データを確認する ①.[受領一覧]画面で選択した「取引番号(PO)」の受領データを確認します

画面名 受領明細画面	
機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、[受領一覧]画面に戻ります 
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態 
取引番号コンボボックス ※②取引番号(PO)	・『④取引明細』に『取引番号(PO)』コンボボックスで選択された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します
	初期表示状態 ・[受領一覧]画面で選択した取引番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・入力・選択された取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
取引明細 ※④取引明細	初期表示状態 ・入力・選択された取引番号に該当する伝票明細データを表示します 

画面名 受領明	月細画面
表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・受領データ
表示並び順	取引明細情報 行(昇順) ※④取引明細 行(昇順)

画面名	受領明細画面									
画面項目内容										
No 表示	タイトルタ	表示内容(BMS項日名)	开山	─ 最大桁	ī数	表示形式		入力	5	
<u></u>	メイトル日	表示内存(DIVIS項日石)	±	整数	小数	五小形式	形式	必須	チェック	加空
1 ②取引番号	<u>取引番号(PO)</u>		<u>半角文字</u>	10			<u>不可</u>			
2 ③取引情報	<u>」直接納品先コード</u>		<u>半角文字</u>	13			<u>不可</u>			
3 ③取引情報	山直接納品先GLN	直接納品先GLN	<u>半角文字</u>	13			<u>不可</u>			
4 ③取引情報	山最終納品先コート		半角文字	13			不可			
5 ③取引情報	最終納品先GLN	<u>最終納品先GLN</u>	<u>半角文字</u>	13			<u>不可</u>			
6 ③取引情報	↓計上部署コード		<u>半角文字</u>	13			<u>不可</u>			
7 ③取引情報	目計上部署GLN	計上部署GLN	<u>半角文字</u>	13			<u>不可</u>			
8 ③取引情報	↓発注者コード	<u>  発注者コード</u>	<u>半角文字</u>	13			<u>不可</u>			
9 ③取引情報	A 発注者GLN		<u>半角文字</u>	13			不可			
10 ③取引情報	<u>し支払法人コード</u>	<u> 支払法人コード</u>	半角文字	13			不可			
11 ③取引情報	<u> 支払法人GLN</u>		<u>半角文字</u>	13			不可			
12 ③取引情報	<u> 取引先コード</u>	<u> 取引先コード</u>	<u>半角文字</u>	13			不可			
13 ③取引情報	<u>】取引先GLN</u>	取引先GLN	<u>半角文字</u>	13			不可			
14 ③取引情報	<u> 見デパー しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう</u>	商品分類(大)	<u>半角文字</u>	10			不可			
15 ③取引情報	え ヘ゛ンダ゛ーシーケンス	<u>商品分類(中)</u>	<u>半角文字</u>	10			不可			
16 ③取引情報	到 <u>発注日</u>	発注日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
17 ③取引情報	┨ <u>最終納品日</u>	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
18 ③取引情報	战 計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
19 ④取引明紙	1 発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
20 ④取引明紙	GTIN(JAN)	商品コード(GTIN)	半角文字	14			不可			
21 ④取引明紙	日商品コートを分	商品コード区分	半角文字	25			不可			
22 ④取引明紙	日商品名	商品名	半角文字	25			不可			
23 ④取引明紙	日行	取引明細番号(発注·返品)	半角文字	4			不可			
24 ④取引明紙	日発注単位		数値	4		Z,ZZ9	不可			
25 ④取引明紙	∃ 単位コード	発注単位コード	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:個 01:g 02:Kg 03:cm 04:m 05:ml(cc) 06:L
26 ④取引明紙	日原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
27 ④取引明紙	日受領原価金額	原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,Z	不可			
28 ④取引明紙	日受領単位数	受領数量(発注単位数)	数值	6		ZZZ,ZZ9	不可			
29 ④取引明紙	H 受領数量	受領数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
30 ④取引明紙	日出荷単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
31 ④取引明紙	日出荷数量	出荷数量(バラ)	数值	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
32 ④取引明紙	1 発注単位数	出荷数量(発注単位数)	数值	6		ZZZ,ZZ9	不可			
33 ④取引明紙	日発注数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
34 ④取引明紙	日数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
35 ④取引明紙	日原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

		領差異確認	一覧画面											
		送信した出	荷データと、	受信した受領	頃との差異を	一覧画面で研	潅認します							
内容	,													
U1)	ドワト													
-	受領差	異確認一覧												
-													1	
											89	UP3(E12)		
-			·····	~~~~			~~~~~	~~	•••••		1771	10-611-27		
	一対象	象期間											ì	
		計上日			~	20110617		検索					1	
												L		
	「絞	这条件												
	1	計上日(最終納品	品)	取引番号(PO)	러	├上部署コード	差異区分							
			<u> </u>	E	<b>•</b>	I.	<b>_</b>		<u>×</u>					
													/	
	羊田城河	1.84										+		
	差異確認	!→覧												
	差異確認 詳細	!→覧   計上日	┃ 取引番号(PO)	↓計上部署コード	出荷数量計	受領数量計	出荷原	金額計	受領原金額計		<b>差異区</b> 分			
	差異確認 詳細 詳細	→覧 計上日 20110520	取引番号(PO) 6800030009	┃計上部署コード 07498	出荷数量計0	受領数量計 40	出荷原。	金額計 0	受領原金額計 8,600	· 2:受f	É <b>異</b> 区分 頃のみ			
	差異確認 詳細 詳細 詳細	→覧 計上日 20110520 20110509	取引番号(PO) 6800030009 9876543211	<mark>計上部署コート<sup>®</sup></mark> 07498 09991	<u>出荷数量計</u> 0 0	受領数量計 40 148	出荷原金	金額計 0 0	受領原金額計 8,600 4,120	2受f 2受f	É異区分 頃のみ 頃のみ			
	差異確認 詳細 詳細 詳細 詳細	→覧 20110520 20110509 20101101	取引番号(PO) 6800030009 9876543211 9876543212	計上部署→ト <sup>×</sup> 07498 09991 09999	<u>出荷数量計</u> 0 0 1,130	受領数量計 40 148 0	出荷原	金額計 0 0 942,000	受領原金額計 8,600 4,120 0	2受 2受 2受 1:出	整異区分 頃のみ 頃のみ 筍のみ			
	差異確認 詳細 詳細 詳細 詳細	一覧 20110520 20110509 20101101	<b>取引番号(P0)</b> 6800030009 9876543211 9876543212	計上部署コート <sup>、</sup> 07498 09991 09999	出荷数量計 0 0 1,130	受領数量計 40 148 0	出荷原	金額計 0 0 942,000	受領原金額計 8,600 4,120 0	2受f 2受f 1:出i	É <u>異区分</u> 頃のみ 頃のみ 句のみ			
	差異確認 詳細 詳細 詳細 詳細	→覧 20110520 20110509 20101101	<b>取引番号(P0)</b> 6800030009 9876543211 9876543212	計上部署コート <sup>×</sup> 07498 09991 09999	<u>出荷数量計</u> 0 0 1.130	受領数量計 40 148 0	出荷原	金額計 0 942,000	受領原金額計 8,600 4,120 0	2受け 2受け 1:出行	を異区分 頃のみ 頃のみ			
	差異確認 詳細 詳細 詳細	計上日 20110520 20110509 20101101	<b>取引番号(P0)</b> 6800030009 9876543211 9876543212	<ul> <li>計上部署コート<sup>、</sup></li> <li>07498</li> <li>09991</li> <li>09999</li> </ul>	出荷数量計 0 0 1,130	受領数量計 40 148 0	出荷原	金額計 0 942,000	受領原金額計 8,600 .4,120 0	2受f 2受f 1出i	を異区分 頃のみ 頃のみ 前のみ			
	差異確認 詳細 詳細 詳細	<ul> <li>         ・計上日         <ul> <li>20110520</li> <li>20110509</li> <li>20101101</li> </ul> </li> </ul>	<b>取引番号(P0)</b> 6800030009 9876543211 9876543212	計上部署コート <sup>×</sup> 07498 09991 09999	出荷数量計 0 0 1.130	受領数量計 40 148 0	出荷原:	金額計 0 942,000	受領原金額計 8,600 4,120 0	2受f 2受f 1:出i	<u>を異区分</u> 頃のみ 頃のみ うのみ			
	差異確認 詳細 詳細 詳細	→覧 20110520 20110509 20101101	<b>取引番号(P0)</b> 6800030009 9876543211 9876543212	<ul> <li>計上部署コート<sup>、</sup></li> <li>07498</li> <li>09991</li> <li>09999</li> </ul>	<u>出荷数量計</u> 0 0 1,130	受領数量計 40 148 0	出荷原	金額計 0 942,000	受領原金額計 8,600 4,120 0	2受 2受 1出 1	<u>を異区分</u> 頃のみ 頃のみ			
	差異確認 詳細 詳細 詳細	<ul> <li>計上日</li> <li>20110520</li> <li>20110509</li> <li>20101101</li> </ul>	<b>取引番号(PO)</b> 6800030009 9876543211 9876543212	計上部署→- <sup>1、</sup> 07498 09991 09999	出荷数量計 0 0 1,130	受領数量計 40 148 0	出荷原	金額計 0 942,000	受領原金額計 8,600 4,120 0	2受行 2受行 1:出i	<u>を異区分</u> 頃のみ 頃のみ			
	差異確認 詳細 詳細 詳細	<ul> <li>         ・計上日         <ul> <li>20110520</li> <li>20110509</li> <li>20101101</li> </ul> </li> </ul>	<b>取引番号(P0)</b> 6800030009 9876543211 9876543212	計上部署コート <sup>×</sup> 07498 09991 09999	<u>出荷数量計</u> 0 0 1.130	受領数量計 40 148 0	出荷原:	金香頂計 0 942,000	受領原金額計 8,600 4,120 0	2受行 2受行 1:出行	<u>を異区分</u> 頃のみ 頃のみ うのみ			
	差異確認 詳細 詳細 詳細	計上日 20110520 20110509 20101101	<b>取引番号(P0)</b> 6800030009 9876543211 9876543212	計上部署コート <sup>、</sup> 07498 09991 09999	<u>出荷数量計</u> 0 0 1,130	受領数量計 40 148 0	出荷原	金額計 0 942,000	受領原金額計 8,600 4,120 0	2.受 2.受 1.出	を異区分 頃のみ 頃のみ			
	差異確認 詳細 詳細 詳細	<ul> <li>計上日</li> <li>20110520</li> <li>20110509</li> <li>20101101</li> </ul>	<b>取引番号(PO)</b> 6800030009 9876543211 9876543212	新上部署→・ <sup>×</sup> 07498 09991 09999	<u>出荷数量計</u> 0 0 1,130	受領数量計 40 148 0	出荷原	金額計 0 942,000	受領原金額計 8,600 4,120 0	2受行 2受行 1:出i	<u>を異区分</u> 頃のみ 頃のみ			
	差異確認 詳細 詳細 詳細	<ul> <li>         ・計上日         <ul> <li>20110520</li> <li>20110509</li> <li>20101101</li> </ul> </li> </ul>	<b>取引番号(P0)</b> 6800030009 9876543211 9876543212	計上部署コート <sup>×</sup> 07498 09991 09999	<u>出荷数量計</u> 0 0 1.130	受領数量計 40 148 0	出荷原:	金橋 0 0 942,000	受領原金額計 8,600 4,120 0	2.受行 2.受行 1:出行	<u>を異区分</u> 頃のみ 頃のみ	×		
	差異確認 詳細 詳細 詳細	計上日 20110520 20110509 20101101	<b>取引番号(PO)</b> 6800030009 9876543211 9876543212	S計上部署コート <sup>*</sup> 07498 09991 09999	<u>出荷数量計</u> 0 0 1,130	受領数量計 40 148 0	出荷原	金 金	受領原金額計 8,600 4,120 0	2.受 2.受 1.出 1	<ul> <li>         ・</li> <li>         ・</li></ul>			

# 画面名 受領差異確認一覧画面

#### 画面操作方法

- ◆出荷データ、受領データの差異を確認する
  - ①『対象期間』に表示対象の計上日を入力します
  - ②.『検索』ボタンを押すことで、「差異確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
  - ③「受領一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
  - ④.『詳細』ボタンを押すことで、受領差異確認明細画面を開きます

# 画面名 受領差異確認一覧画面

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	<ul> <li>・当該画面を終了し、受領業務画面に戻ります</li> <li></li></ul>
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・ 押下可能の状態
検索ボタン ※①メニューボタン	<ul> <li>・「②対象期間」の『計上日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④確認一覧」に該当データを表示します</li> <li>※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします</li> <li>※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④確認一覧」にスクロールバーを表示します</li> <li>・「④確認一覧」の表示対象データ内で、出荷データ、受領データのどちらかに、同一取引番号(PO)のデータが複数存在した場合、警告メッセージを表示し、</li> </ul>
	何もしないで、元のな悲に戻ります ※『計上日』に入力した値は保持します
	・山何ナーダには「ゴエロ」項日かないにの、「販於耐品口」で換系を11います
	初期表示状態 ・押下可能の状態 
対象期間 ※②対象期間	・『計上日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします
	初期表示状態 ・左右の『計上日』テキストボックスにシステム日付を表示 ・『計上日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④確認一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④確認一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『差異確認一覧』の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません
	・出荷データには「計上日」項目がないため、「最終納品日」で検索を行います
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

差異確認一覧 ※④確認一覧	<ul> <li>・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します</li> <li>・『詳細』ボタンを押下することで、出荷/受領明細画面を開きます</li> <li>・「差異区分」は以下のキー項目によって、以下データ種の差異を判定します</li> <li>★キー項目</li> <li>出荷データ : 「取引先コード」「取引番号(PO)」「最終納品日」</li> <li>受領データ : 「取引先コード」「取引番号(PO)」「計上日」</li> <li>★対象データ種</li> <li>出荷データ(送信済)、受領データ</li> </ul>
	★差異区分種類 ※以下、出荷は送信済み出荷データを指すものとし、受領は受領データ指すものとします
	0:一致 :出荷データと受領データの「数量合計」「原価金額合計」が全て一致している状態 ⇒全項目黒字でにあっします 【以下のパターンに該当する場合、「0:一致」になります】
	ロ何 - 受預 1:出荷のみ :出荷データに対する受領データが存在しない状態 ⇒出荷データ項目は全て赤字で表示します 【以下のパターンに該当する場合、「1:出荷のみ」になります】 
	2:受領のみ :受領データに対する出荷データが存在しない状態 ⇒受領データ項目は全て赤字で表示します 【以下のパターンに該当する場合、「2:受領のみ」になります】 
	日間など、受険のダ 9:差異あり :出荷データと受領データの「数量合計」「原価金額合計」の合計値のいずれかが異なっている状態 ⇒差異がある項目を赤字で表示します 【以下のパターンに該当する場合、「4:差異あり」になります】 出荷 ≠ 受領
	★取引番号(PO)コンボボックスについて ・データ種によって、取引番号(PO)コンボボックスに表示される項目が異なります 受領 ⇒ 取引番号(PO)
	初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名  受領	差異確認一覧画面	
表示対象データ	当画面表示対象テ ・送信済み出荷 ・受領データ	<sup>-</sup> ータは以下のデータになります -データ
表示並び順	差異確認一覧 ※④確認一覧	計上日>取引番号(PO)
	計上日 ※③絞込条件	計上日(降順)
	取引番号(PO) ※③絞込条件	取引番号(PO)(昇順)
	差異区分 ※③絞込条件	差異区分(昇順) ※「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「9:差異あり」の順

# 画面名 受領差異確認一覧画面

画面耳	画面項目内容										
No	表示	タイトルタ	まテ内容(PMS項日名)	刑	最大格	ī数	キテッチ		入	. <b></b>	供去
INO	ク゛ルーフ゜	311704	衣尔内谷(DIVI3項日石)	Ξ	整数	小数	私小形式	形式	必須	チェック	順方
1	②対象期間	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	*	日付チェック	※左右どちらか入力必須 【初期表示】
2	②対象期間	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	*	日付チェック	※左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	計上日(最終納品日)	計上日(受領データ) 最終納品先納品日(出荷データ)	日付	8		YYYYMMDD	選択			
4	③絞込条件	取引番号(PO)	取引番号(発注·返品)	半角文字	10			入力/選択			
5	③絞込条件	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			選択			
6	③絞込条件	差異区分	該当データの差異を「0:一致」「1:出 荷のみ」「2:受領のみ」「9:差異あり」 で表示する	全角文字				選択			以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 9:差異あり
7	④確認一覧	取引番号(PO)	取引番号(発注·返品)	半角文字	10			不可			
8	④確認一覧	計上日	計上日(受領データ) 最終納品先納品日(出荷データ)	日付	8		YYYYMMDD	不可			
9	④確認一覧	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
10	④確認一覧	出荷数量計	数量合計(出荷データ)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
11	④確認一覧	受領数量計	<u> 数量合計(受領データ)</u>	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
12	④確認一覧	出荷原金額計	原価金額合計(出荷データ)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
13	④確認一覧	受領原金額計	原価金額合計(受領データ)	数值	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
14	④確認一覧	差異区分	該当データの差異を「0:一致」「1:出 荷のみ」「2:受領のみ」「9:差異あり」 で表示する	全角文字				不可			以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 9:差異あり

#### 画面名 受領差異確認明細画面

# 送信した出荷データと、受信した受領データとの差異を明細画面で確認します

画面内容



# 画面操作方法

◆出荷データ、受領データの差異を明細画面で確認する ①.[受領差異確認一覧]画面で選択した「取引番号(PO)」のデータを確認します

# 画面名 受領差異確認明細画面

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	<ul> <li>・当該画面を終了し、[受領差異確認一覧]画面に戻ります</li> </ul>
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・ 押下可能の状態
伝票番号コンボボックス ※②伝票番号	・「③取引情報」「④取引明細」に『伝票番号』コンボボックスで選択された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します 
	初期表示状態 ・[受領差異確認一覧]画面で選択した伝票番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・[受領差異確認一覧]画面で選択した伝票番号の伝票ヘッダデータを表示します ・全項目入力/選択不可の状態 ・表示対象データが複数あった場合、[受領差異確認一覧]画面の「差異区分」に応じて以下のようにデータを取得し画面表示します →まママデータ
	★ 表示ル アーメ 「差異区分」が「0:一致」の場合 ⇒ "受領データ"を元に全項目を表示します 「1:出荷のみ」の場合 ⇒ "出荷データ"を元に全項目を表示します 「2:受領のみ」の場合 ⇒ "受領データ"を元に全項目を表示します 「9:差異あり」の場合 ⇒ "受領データ"がある場合は、"受領データ"を元に全項目を表示します "受領データ"がない場合は、"出荷データ"を元に全項目を表示します
取引明細情報 ※④取引明細	初期表示状態 •[受領差異確認一覧]画面で選択した伝票番号の伝票明細データを表示します •全項目入力/選択不可の状態 •表示対象データが複数あった場合、[受領差異確認一覧]画面の「差異区分」に応じて以下のようにデータを取得し画面表示します ★表示元データ 「差異区分」が「0:一致」の場合 ⇒「商品名」等の各データ共通項目は"受領データ"を元に表示します 「1:出荷のみ」の場合 ⇒ "出荷データ"を元に全項目を表示します 「2:受領のみ」の場合 ⇒ "受領データ"を元に全項目を表示します 「9:差異あり」の場合 ⇒ "受領データ"がある場合は、「商品名」等の各データ共通項目は"受領データ"を元に表示します "受領データ"がない場合は、「商品名」等の各データ共通項目は"出荷データ"を元に表示します
	<ul> <li>・以下項目に差異がある場合、該当の項目全てを赤字で表示します</li> <li>出荷数量 ⇔ 受領数量 + 返品数量</li> <li>出荷重量 ⇔ 受領重量 + 返品重量</li> <li>出荷原価金額 ⇔ 受領原価金額計 + 返品原価金額計</li> <li>出荷数量合計 ⇔ 受領数量合計 + 返品数量合計</li> <li>出荷原価金額合計 ⇔ 受領原価金額合計 + 返品原価金額合計</li> </ul>

画面名 受領法	差異確認明細画面	
表示対象データ	当画面表示対象ラ ・送信済み出荷 ・受領データ	ータは以下のデータになります データ
表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)

#### 画面名 受領差異確認明細画面

画面功	通面項目内容										
Nia	表示	<b>タイトリタ</b>		Ŧı	最大桁	ī数	キテジナ		入	Ъ	<b>供</b> 来
INO	グルーフ゜	ジイトル石	衣小内谷(DIVIS項日石)	1 <sup>2</sup>	整数	小数	衣小形式 [	形式	必須	チェック	加方
1	②取引番号	取引番号(PO)	取引番号	半角文字	10			不可			
2	③取引情報	直接納品先コード	直接納品先コード	半角文字	13			不可			
3	③取引情報	直接納品先GLN	直接納品先GLN	半角文字	13			不可			
4	③取引情報	最終納品先コード	最終納品先コード	半角文字	13			不可			
5	③取引情報	最終納品先GLN	最終納品先GLN	半角文字	13			不可			
6	③取引情報	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
7	③取引情報	計上部署GLN	計上部署GLN	半角文字	13			不可			
8	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
9	③取引情報	発注者GLN	発注者GLN	半角文字	13			不可			
10	③取引情報	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
11	③取引情報	支払法人GLN	支払法人GLN	半角文字	13			不可			
12	③取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	13			不可			
13	③取引情報	取引先GLN	取引先GLN	半角文字	13			不可			
14	③取引情報	デパ	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
15	③取引情報	ヘ゛ンタ゛ーシーケンス	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
16	③取引情報	発注日	発注日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
17	③取引情報	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
18	③取引情報	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
19	④取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
20	④取引明細	GTIN(JAN)	商品コード(GTIN)	半角文字	14			不可			
21	④取引明細	商品コード区分	商品コード区分	<u>半角文字</u>	25			不可			
22	④取引明細	商品名	商品名	半角文字	25			不可			
23	④取引明細	行	<u>取引明細番号(発注·返品)</u>	<u>半角文字</u>	4			不可			
24	④取引明細	単位コード	発注単位コード	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:個 01:g 02:Kg 03:cm 04:m 05:ml(cc) 06:L
25	④取引明細	発注単位	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
26	④取引明細	出荷原価金額	原価金額(出荷)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,Z	不可			
27	④取引明細	受領原価金額	原価金額(受領)	数值	10		Z,ZZZ,ZZZ,Z	不可			
28	④取引明細	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
29	④取引明細	受領数量	受領数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
30	⑤取引合計	出荷数量合計	出荷数量合計	数值	6		ZZZ,ZZ9	不可			
31	⑤取引合計	受領数量合計	受領数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
32	⑤取引合計	出荷原価金額合計	出荷原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
33	⑤取引合計	受領原価金額合計	受領原価金額合計	数值	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

#### 画面名 各種帳票出力

#### |受領/出荷・受領差異リストの出力を行います

画面内容

#### 画面レイアウト

◆『受領リスト』選択時



# 画面レイアウト ◆『出荷受領差異リスト』選択時 🏭 各種帳票出力 ①メニューボタン 10 D. 印刷(F5) プレビュー(F6) 閉じる(F12) \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ |出力帳票 | ②出力帳票 ○ 受領リスト ● 出荷受領差異確認リスト \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ 出力条件一 20110617 ~ 20110617 計上日 ③出力条件 •~ [ . 受信日 • 計上部署 . 差異区分

# 画面名 各種帳票出力

## 画面操作方法

## ◆各種帳票の出力をする

①出力を行う帳票を選択します
 ②出力条件を入力、選択します
 ③出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名 各種帳票出力	
機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul> <li>・当該画面を終了し、受領業務画面に戻ります</li> <li></li></ul>
フレヒューホタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のフレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります 
	初期表示状態 ・ 押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします 
	初期表示状態 ・ 押下可能の状態 
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません
	初期表示状態 ・『受領リスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『受領リスト』『出荷受領差異確認リスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	<ul> <li>・「②出力条件」内テキストボックス、コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います</li> <li>「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> <li>・『差異区分』は以下のキーによって出荷データと受領データの差異を判定します</li> <li>★キー項目</li> <li>出荷データ</li> <li>「取引先コード」「取引番号(PO)」「最終納品日」</li> <li>受領データ</li> <li>「取引先コード」「取引番号(PO)」「計上日」</li> <li>★差異区分種類</li> <li>0:一致 :キー項目が同じ出荷データと受領データの「数量合計」「重量合計」「原価金額合計」「売価金額合計」が全て一致している状態</li> <li>9:差異あり:キー項目が同じ出荷データと受領データの「数量合計」「重量合計」「原価金額合計」「売価金額合計」のいずれかに差異がある状態</li> <li>・『出荷受領差異確認リスト』ラジオボタンが選択されている時、「計上日(納品日)」項目は必須項目となり、初期表示としてシステム日付が表示されます</li> </ul>
	初期表示状態 ・各条件が入力/選択可能な状態

画面名  各種	長票出力		
表示対象データ	「③出力条件」の名 1.「②出力帳票」 ・受領データ 2.「②出力帳票」 ・送信済出存	「条件コンボボックスには、以下のデータる」」にて『受領リスト』選択時 」 にて『出荷受領差異確認リスト』選択時 「データ、受領データ	タを表示します(出力対象データも同様) 寺
表示並び順	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)	
		受信日(降順) 	
	最終納品先	最終納品先コード(昇順)	

画面	名	各種帳票出力				]					
画面I	画面項目内容										
No	ました あう しんしん あいしん あいしん あいしん あいしん あいしん あいしん あいしん	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	<u>最大相</u> 最大相 整数	行数 ┃ 小数	表示形式		入 必須	力 チェック	備考
	出力条件(受領リスト、受領訂正リスト、返品リスト選択時)										
1	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力		日付チェック	
2	<u> ③出力条件</u>	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力		日付チェック	
3	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は   統一して表示する
4	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称か	半角文字/ 半角文字	13/20			選択			
				<u>出力条件(返品</u>	リスト選打	<u> </u>					
1	<u> ③出力条件</u>	<u>計上日(左)</u>	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	0	日付チェック	
2	<u> </u>	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	<u>入力</u>	0	日付チェック	
3	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は   統一して表示する
4	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	計上部署	計上部署コード	半角文字	13			選択			
6	③出力条件	差異区分	該当データの差異を「0:一致」「1:出 荷のみ」「2:受領のみ」「4:差異あり」 から選択	全角文字				選択			以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 4:差異あり

#### 画面名 受領データファイル出力

|受領データの外部ファイル出力を行います

画面内容



# 画面操作方法

◆受領データをファイル出力する

出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
 出力条件を各コンボボックスにて指定します
 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します

④ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

# 画面名 受領データファイル出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します
	初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	<ul> <li>・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます</li> <li>※『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします</li> <li>2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒右のコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒右のコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」」</li> <li>⇒右のゴンボボックスで指定した値以前全でを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックスで指定した値以前全でを出力対象とします</li> <li>コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います</li> <li>「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> </ul>
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します
	初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します 
	初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います
※⑤出力処理開始	・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います
	次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします 
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名 受領データファイル出力								
表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の名 ・受領データ	▶条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様)						
表示並75順	受信日(左)							
政が並び派	※③出力条件							
	受信日(右)	受信日(降順)						
	※③出力条件							
	最終納品先	最終納品先コード(昇順)						
	※③出力条件							

画面名 受領データファイル出力						]						
画面」	<b>〕</b> 面項目内容											
No	表示	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	■ 最大村 較数	行数   小数	表示形式		入力 ひろう チェック		備考	
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14	1.30	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択	之次	, _ / /	同一日時が存在する場合は 統一して表示する	
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する	
3	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	入力		日付チェック		
4	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	入力		日付チェック		
5	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード	半角文字	13/20			選択				
6	④出力ファイ ルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	0			

### 画面名 値札データファイル出力

|値札データの外部ファイル出力を行います

画面内容

画面レイアウト



# 画面名 値札データファイル出力

# 画面操作方法

①出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します

②出力条件を各コンボボックスにて指定します

③出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します ④ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます
## 画面名 値札データファイル出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン	・当該画面を終了し、値札業務画面に戻ります
★F12ボタンで利用可能	
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します
	初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	<ul> <li>・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします</li> <li>2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」</li> <li>⇒右のコンボボックス表指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」</li> <li>⇒右のコンボボックス表指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒右のコンボボックス表指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> </ul>
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します 
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	「111」「111」能なな恋 ・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態  ・押下可能な状態

画面名	植札データファイル出力	
表示/ファイ 出力対象デ	ル ータ 「③出力条件」の名 ・値札データ	S条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様)
表示並び順	<ul><li>受信日</li><li>※③出力条件</li></ul>	受信日(降順)
	発行者コード(左) ※③出力条件	発行者コード(昇順)
	発行者コード(右) ※③出力条件	発行者コード(昇順)
	值札納入先(左) ※③出力条件	値札納入先コード(昇順)
	値札納入先(右) ※③出力条件	値札納入先コード(昇順)
	発行依頼番号(左 <u>※③出力条件</u>	〕発行依頼番号(昇順) 
	発行依頼番号(右   <u>※③出力条件</u>	】発行依頼番号(昇順) 
	発注者商品⊐ード  ※③出力条件	発注者商品コード(昇順)

# 画面名 値札データファイル出力

画面項	画面項目内容										
No	表示	タイトルタ	表示内容(BMS項日名)	刑	最大桁	ī数	表示形式		<u>入</u>	<u>ታ</u>	備老
	グルーフ゜	21176日	表示内在(Billio)项目相/	포	整数	小数	五小小五	形式	必須	チェック	語で
1	③出力冬件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD	强力			同一日時が存在する場合は
			ファイル入力した日時		14		HH:MM:SS				統一して表示する
2	③出力条件	発行者コード(左)	発行者コード	半角文字	13			選択			
3	③出力条件	発行者コード(右)	発行者コード	半角文字	13			選択			
4	③出力条件	値札納入先コード(左)	値札納入先コード	半角文字	13			選択			
5	③出力条件	値札納入先コード(右)	値札納入先コード	半角文字	13			選択			
6	③出力条件	発行依頼番号(左)	発行依頼番号	半角文字	10			選択			
7	③出力条件	発行依頼番号(右)	発行依頼番号	半角文字	10			選択			
8	③出力条件	発注者商品コード	発注者商品コード	半角文字	13			選択			
9	④出力ファイ ルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	0		

## 画面名 ㈱サトー様用連携ファイル出力

|値札データの㈱サトー様用外部ファイル出力を行います

# 画面内容

#### 画面レイアウト

				<mark>し</mark> 開じる(F12)	①メニューボタン
出力条件 受信日 発行者コード 値札納入先コード 発行依頼番号 発注者商品コード	2011/02/16 : 111111 111111 0000001 116505	21#• • ~ • ~ • ~	11111 11111 0000001		②出力条件
出力ファイルパス D:¥値札.csv					、 ③出力ファイルパス
			出力処	理開始	K └ ④出力処理開始 └

#### (株)サトー様用連携ファイル出力 画面名

## 画面操作方法

①出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します

②出力条件を各コンボボックスにて指定します

③出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します ④ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

# 画面名 ㈱サトー様用連携ファイル出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	<ul> <li>・当該画面を終了し、値札業務画面に戻ります</li> <li></li></ul>
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態
出力条件 ※②出力条件	<ul> <li>・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします</li> <li>2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います</li> <li>「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> </ul>
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「②出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回に当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します
	初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します 
	初期表示状態  ・押下可能な状態
出力開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「②出力条件」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回に当該画面を開いた時に、「③出力ファイルパス」テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します 初期表示状態
	・ 押下可能な状態 して、 たて、 たて、 たて、 たて、 たて、 たて、 たて、 た

画面名	(株)サトー様用連携ファイル出力

表示/ファイル 出力対象データ ・値札データ

表示並び順	受信日	受信日(降順)
	※③出力条件	
	発行者コード(左)	発行者コード(昇順)
	※③出力条件	
	発行者コード(右)	発行者コード(昇順)
	※③出力条件	
	値札納入先(左)	値札納入先コード(昇順)
	※③出力条件	
	値札納入先(右)	値札納入先コード(昇順)
	※③出力条件	
	発行依頼番号(左)	発行依頼番号(昇順)
	※③出力条件	
	発行依頼番号(右)	発行依頼番号(昇順)
	※③出力条件	
	発注者商品コード	発注者商品コード(昇順)
	※③出力条件	

# 画面名 (株)サトー様用連携ファイル出力

画面功	<b>国面項目内容</b>										
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	<u>最大相</u> 最大相 整数	行数 小数	· 表示形式		入   必須	力 チェック	備考
1	③出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	発行者コード(左)	発行者コード	半角文字	13			選択			
3	③出力条件	発行者コード(右)	発行者コード	半角文字	13			選択			
4	③出力条件	値札納入先コード(左)	値札納入先コード	半角文字	13			選択			
5	③出力条件	値札納入先コード(右)	値札納入先コード	半角文字	13			選択			
6	③出力条件	発行依頼番号(左)	発行依頼番号	半角文字	10			選択			
7	③出力条件	発行依頼番号(右)	発行依頼番号	半角文字	10			選択			
8	③出力条件	発注者商品コード	発注者商品コード	半角文字	13			選択			
9	④出力ファイ ルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	0		

#### 画面名 支払データファイル出力

|支払データの外部ファイル出力を行います

# 画面内容

#### 画面レイアウト



## 画面操作方法

◆支払データをファイル出力する

①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します

③出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します

④ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

# 画面名 支払データファイル出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン	<ul> <li>・当該画面を終了し、支払業務画面に戻ります</li> </ul>
★F12ボタンで利用可能	初期表示状態 ・押下可能の状態 
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します
	初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	<ul> <li>・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックスの間に"~"があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「"~"の左にあるコンボボックス指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします</li> <li>2.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス指定」</li> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3.「"~"の左にあるコンボボックス未指定」「"~"の右にあるコンボボックス未指定」</li> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> <li>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード」名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> </ul>
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します
	初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します
	初期表示状態  ・押下可能な状態 

機能名称	機能説明
出力開始ボタン	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います
※⑤出力処理開始	・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います
	次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名 支払	データファイル出力	
表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の名 ・支払データ	各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様)
表示並び順	請求締め日(左) ※③出力条件	請求締め日(降順)
	請求締め日(右) ※③出力条件	請求締め日(降順)
	計上部署⊐ード ※③出力条件	計上部署コード(昇順)
	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	受信日(降順)
	デパコー   ※③出力条件	デパコード(昇順)

画面	ī名	支払データファイル出	]								
画面	画面項目内容										
No	ました しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん し	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大林 整数	行数  小数	表示形式		入   必須	.力 チェック	備考
	1 ③出力条件	対象期間終了日(左)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
:	2 ③出力条件	対象期間終了日(右)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
	3 ③出力条件	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			選択			
	4 ③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
;	5 ③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
(	6 ③出力条件	デパコード	商品分類(大)	半角文字	10			選択			
	7 ④出力ファイ ルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	0		